

平成29年度

新宿区協働事業評価報告書

(実施2・3年目)

(協働事業提案実施事業)

新宿区協働事業評価会

# 「平成29年度 新宿区協働事業評価報告書」

## \*目次\*

新宿区協働事業提案制度による協働事業の評価を終えて・・・・・・・・・・	2
1 協働事業評価の概要・・・・・・・・・・	3
2 評価の目的・・・・・・・・・・	3
3 評価の手法・・・・・・・・・・	4
4 評価の対象・・・・・・・・・・	6
5 協働事業評価実施事業・・・・・・・・・・	7
6 協働事業の評価結果	
(1) 新宿スポーツ環境推進プロジェクト・・・・・・・・・・	9
(2) 商店街ホームページ活性化事業・・・・・・・・・・	14
(3) 地域防災の担い手育成事業・・・・・・・・・・	19
<b>【参考資料】</b> ・・・・・・・・・・	25
1 協働事業事前確認書（様式）・・・・・・・・・・	26
2 協働事業自己点検シート（様式）・・・・・・・・・・	27
3 協働事業相互検証シート（様式）・・・・・・・・・・	31
4 ヒアリング時提出資料	
(1) 新宿スポーツ環境推進プロジェクト・・・・・・・・・・	34
(2) 商店街ホームページ活性化事業・・・・・・・・・・	48
(3) 地域防災の担い手育成事業・・・・・・・・・・	64

平成29年9月8日

新宿区長 吉住 健一 様

平成29年度実施の協働事業提案制度による協働事業について  
次のとおり評価しましたので、報告します。

新宿区協働事業評価会 会長 久塚 純一

協働事業評価会委員

	委員の区分	氏 名	職 名
1	学識経験者	会 長 久塚 純一	早稲田大学社会科学総合学院教授
2	非営利活動団体 構成員	副会長 宇都木 法男	一般社団法人 ユニバーサル志縁社会創造センター 理事
3		関口 宏聡	認定特定非営利活動法人 シーズ・市民活動を支える制度を つくる会 代表理事
4	区 民	衣川 信子	公 募 区 民
5		竹井 陽一	公 募 区 民
6		及川 由美子	公 募 区 民
7	区内事業所の 社会貢献部門 経験者	伊藤 清和	元富士ゼロックス東京（株） CSR部社会貢献推進グループ
8	新宿区社会福祉 協議会職員	吉村 晴美	新宿区社会福祉協議会事務局次長
9	区 職 員	平井 光雄	総合政策部長
10		加賀美 秋彦	地域振興部長 (事業担当部長を兼ねる)
11		村上 道明	文化観光産業部長 (事業担当部長)
12		森 孝 司	危機管理担当部長 (事業担当部長)

## 新宿区協働事業提案制度による協働事業の評価を終えて

新宿区協働支援会議では平成18年3月に「協働事業提案制度の導入について」・「協働事業評価制度の導入について」の2つの報告書を取りまとめ、新宿区長に提出しました。協働事業提案制度は、この報告を受け、平成18年度から導入されたものです。

新宿区は、基本構想・総合計画でめざすまちの姿として『新宿力』で創造する、やさらぎとにぎわいのまち」を掲げ、まちづくりの6つの基本目標の一つとして、「区民が自治の主角として、考え、行動していけるまち」、また、区政運営の6つの基本姿勢として、「区民起点の区政運営」・「地域力を高める区政運営」・「参画と協働を基本に区民の知恵と力を活かす区政運営」等を計画に定めています。協働事業提案制度は、こうしたまちづくりの基本目標等を達成するための具体的な取組みの一つであり、基本構想に掲げる「新宿力」を形づくる一つの手法として「地域の力」と「多様性」を活かす仕組みとなるものです。

協働事業提案制度が推進されることで、多様な主体が担い手となり地域を支える「よりよい地域社会」が形成されると考えます。また、区民が様々な分野で参画する地域社会づくりを進めていくためには、「NPO等と区が実施する協働事業によって地域社会にどのような変化が表れるのか」、「区民の生活の課題がどのように解決されていくのか」を区民に示していくことが必要です。さらに、事業の計画段階から効果測定に至るまで、それぞれのステージで客観的に評価を行い、事業実施に反映し、改善に繋げていくことが大切です。

評価については、平成24年度に実施した協働事業提案制度の見直しにより、評価委員の拡大、評価委員による視察の導入、評価内容の変更等を行いました。特に、評価内容の変更については、事業実施1年目は協働の視点により評価を行い、事業実施2年目・3年目は、協働の視点に加え、「地域課題の解決」・「具体的な成果・効果」・「区民・地域社会への波及効果」の視点で評価を行うこととしました。

このような基本認識の下、事業実施3年目2事業と実施2年目1事業の3つの協働事業を対象に、「計画」・「実施」・「結果」・「反省と改善」の4項目について評価を実施しました。

実施3年目の2事業については、これまでの実施結果を踏まえ、熱心に改善に取り組んでいる姿がうかがえました。目標値の達成状況や区民等への波及効果という観点からは課題が残っている点がありますので、より発展的に事業が展開され、地域課題の解決に資するものとなることを期待しています。

実施2年目の1事業については、団体と区にとどまらず、多数の関係者が役割を担いながら、一丸となって事業を推進しています。その姿は、協働事業のあり方として高く評価されるものです。3年目に向け、さらに効果的な事業となることを期待します。

今後も、区民の参画や地域との連携の下、協働のまちづくりが促進され、地域課題の解決が図られることで、多様な人々にとって新宿区がさらに暮らしやすいまちとなることを期待します。

本報告書は、新宿区協働事業提案制度実施要綱第11条第2項に基づき、新宿区長に報告いたします。

新宿区協働事業評価会  
会長 久塚 純一

## 1 協働事業評価の概要

新宿区では、各主管課において多様な主体と様々な協働事業が進められており、平成28年度の協働事業進捗調査では、265に及ぶ事業が様々な協働形態で行われています。その中で、協働事業提案制度により平成27年度から実施されている「新宿スポーツ環境推進プロジェクト」と「商店街ホームページ活性化事業」の2事業について3年目の評価を行い、平成28年度から実施されている「地域防災の担い手育成事業」について2年目の評価を行いました。

事業の評価については、平成16年に策定した「地域との協働推進計画」が基本目標として掲げる「多様で新たな区民ニーズへの対応」や「区民の参画意識と主体的な区民活動の促進」、「行政の体質改善」に結びつく取組みになっているのか、また、「相互理解」、「自主・自立性」、「対等の関係」等、6つの「協働の基本原則」を十分踏まえ、事業の目標等が達成できたかといった点から評価を行いました。

協働の中身・質を高め、事業の目標や意図する成果を達成していくためには、協働の当事者が、互いにプロセスや成果を確かめ、議論し合い、相互検証を行うといった、一つひとつの経験を積み重ねていくことが大切です。そして、「計画」・「実施」・「結果」・「反省と改善」といった各事業の場面における評価基準を定め、客観的にその取組みの評価を行い、実施の場面で改善に繋げていくことが必要です。

そのため、評価にあたっては、事業実施団体と区担当課が、協働事業の開始時に「事前確認書」を作成し、事業の目的や目標、想定する成果等を共有した内容の確認を行い、協働事業の実施中に「協働事業自己点検シート」・「協働事業相互検証シート」を作成し、事業の振り返りのために自己点検及び相互検証を行いました。

これらの資料を基に、協働事業評価会が事業実施団体と区担当課へのヒアリングを行い、第三者評価を実施しました。

事業の評価結果については、9頁以降に記載のとおりです。

## 2 評価の目的

協働事業の評価は、協働の意義を明確にするとともに、それぞれの事業の意図する成果の達成状況を明らかにすることを目的として行います。

〈協働の意義〉

- ① 区民生活にとって効果的な事業を実施すること
- ② 協働を進めるNPO等と区が相互理解を進め、対等な関係を築いていくこと
- ③ 区民の主体的な活動を推進しコミュニティの形成につなげていくこと
- ④ 前例の踏襲や組織の縦割りの弊害など、これまでの区の仕事の内容や進め方を見直す契機とすること
- ⑤ 様々な主体の自立性を高め役割分担を明確にしていくこと
- ⑥ 協働事業を発展させ、住民福祉の維持向上と住民自治を推進していくこと
- ⑦ 区民ニーズに基づく予算化の優先順位をつけるための判断基準の一つにすること

### 3 評価の手法

#### (1) 評価の流れ

事業実施団体と区担当課が作成した「事前確認書」を基本に、それぞれ「自己点検シート」の記入を行い、双方の協力の下、「相互検証シート」を作成します。また、評価時点までの事業の実施概要の提出を求めるほか、受益者からの評価はアンケート等で把握します。

さらに、協働事業評価会委員による事業視察を行い、事業の進捗状況等についても確認を行います。

これらを実評価資料として、協働事業評価会が両者にヒアリングを行い、評価を実施します。

#### (2) 評価の項目

2・3年目の評価については、「計画」・「実施」・「結果」・「反省と改善」の事業プロセスごとに評価を行うとともに、総合評価を実施します。事業プロセスごとの評価は、主に次の着眼点によって実施します。

#### (3) 評価の公開

評価結果については、ホームページ等により、広く区民等に公開し、事業の透明性を図り、更なる協働の推進に結びつけていきます。事業実施団体と区担当課は、評価の結果により、課題が明らかになった場合には、双方の活動や事業の実施に反映していくことが必要です。

■協働事業の評価にあたっての主な着眼点(2・3年目)

協働事業評価項目		評価にあたっての主な着眼点
④優れている ③適切である ②課題はあるが、ほぼ適切である ①不十分であり改善が必要 ○その他		※評価は、協働することの意義を明確にするとともに、それぞれの事業の意図する成果の達成状況を明らかにすることを目的に、事業実施者(事業実施団体と区の事業担当課)へのヒアリングにより行います。
計 画	1 事業における区民ニーズや課題のとらえ方	地域ニーズや課題の共通認識での把握
	2 事業の成果目標の設定	成果目標の明確化と共有、達成度を把握可能な成果目標の設定、費用対効果からみた事業計画の妥当性
	3 協働の相手への期待とその成果	協働の相手方との問題意識の一致、対等なパートナーシップの確立、協働による相乗効果の把握と認識の一致
	4 役割分担の決定方法	十分な意見交換のうえでの、協働を有効に機能させるための役割・責任の分担の明確化
実 施	5 事業の進捗状況や事業に関する情報の共有	事業の進捗状況の確認や意見交換の実施、必要に応じた協議のうえでの事業の進め方の軌道修正
	6 協働の相手との成果目標の達成度などの話し合い	目標達成に向けた取り組み状況の共有と検討、必要に応じた協議のうえでの目標達成のための手段の見直しの実施
結 果	7 当該事業実施における受益者(区民)の意見集約	事業対象者からの意見集約の手段の適切性、事業関係者が受け止めた成果から見えてくる課題の整理
	8 地域の課題解決および相乗効果	地域課題の解決に向けて、協働することによるお互いの補完、相乗効果
	9 区民満足度の向上と具体的な効果・成果	質の高い・多様なサービス提供等による区民の満足度の向上、具体的な効果・成果
	10 区民・地域社会への波及効果	事業実施を通じた区民・地域社会への波及効果
	11 今後の課題の把握および共有	事業実施を通して浮かび上がった課題や問題点の検証と共通理解
反 省 と 改 善	12 改善すべき内容の把握	改善方法の検討と共通理解、今後の事業展開に関する方向性の認識の一致

## 4 評価の対象

### (1) 評価対象団体等

- ① 協働事業提案制度による事業実施団体(特定非営利活動法人、市民活動団体・ボランティア団体などの社会貢献活動団体。)
- ② 区の事業担当課

### (2) 評価対象事業

協働事業提案制度による29年度実施の3事業

- ① 平成26年度に採択した実施3年目の2事業
- ② 平成27年度に採択した実施2年目の1事業

### (3) 評価対象期間

- ① 平成26年度に採択した実施3年目の2事業  
平成27年4月～平成29年6月  
(平成27・28年度実施結果、平成29年度事業計画・6月末までの実施状況)
- ② 平成27年度に採択した実施2年目の1事業  
平成28年4月～平成29年6月  
(平成28年度実施結果、平成29年度事業計画・6月末までの実施状況)

### (4) 評価の実施経過

平成29年 5月	事業実施団体と区に自己点検・相互検証シート作成依頼 事業実施団体と区がそれぞれに自己点検を実施
5月13日	協働事業評価視察会(於:新宿スポーツセンター) ○新宿スポーツ活動推進プロジェクト「多文化交流スポーツイベント」
5月23日	協働事業評価視察会(於:新宿スポーツセンター) ○地域防災の担い手育成事業「実行委員会の見学及び活動内容のビデオ上映」
6月1・6日	事業実施団体と区が自己点検の結果をもとに意見交換し、相互検証を実施
6月4日	協働事業評価視察会(於:荒木町商店街) ○商店街ホームページ活性化事業「イベント(ブラリズム)の取材」
6月29日	第1回協働事業評価会 ◆ヒアリング 26年度採択2事業・27年度採択1事業
7月28日	第2回協働事業評価会 ◆評価内容の調整・審議 ◆評価書作成
8月4日	第3回協働事業評価会 ◆評価結果のまとめ



## 5 協働事業評価実施事業

### 【平成26年度に採択、実施3年目の事業】

事業名	新宿スポーツ環境推進 プロジェクト	ヒアリング 実施日	平成29年6月29日
実施者	実施団体	一般社団法人 地域スポーツ推進クラブ Criacao	
	区担当課	地域振興部生涯学習スポーツ課	
事業目的	本質的なスポーツ体験の機会を提供することによって、子ども達の持つ可能性の最大化を目指す。		
事業概要	複数のプロフェッショナルなアスリート・指導者による、スポーツ体験教室・セミナーの開催・多文化交流スポーツイベントの実施及び地域のスポーツ団体等との幅広い連携		
目標・成果	複数のプロフェッショナルなアスリート、指導者によるスポーツ体験教室や、各スポーツの指導者、保護者に対するセミナーを開催することで、本質的なスポーツ体験の場を子ども達に提供する機会を創出する。また、外国籍の方と交流しながらスポーツを行い、多様性に富む新宿区のポテンシャルを活かした異文化を体験できる場を提供する。1年間で、本事業への参加者数560名を目指す。		

事業名	商店街ホームページ 活性化事業	ヒアリング 実施日	平成29年6月29日
実施者	実施団体	特定非営利活動法人 団塊のノーブレス・オブリージュ	
	区担当課	文化観光産業部産業振興課	
事業目的	<p>①新宿区商店会連合会(以下「区商連」)のホームページ(以下「新宿ルーペ」)を区内商店会に浸透させ、区内商店会のITリテラシーの向上を図る。</p> <p>②区内商店会、個店の新たな情報を発掘・発信し、「新宿ルーペ」の魅力を高める。</p> <p>③上記を通じて、区内商店会並びに個店の活性化を図る。</p>		
事業概要	<p>①「新宿ルーペ」内の区内商店会のページ作成・更新支援</p> <p>②「新宿ルーペ」内の区商連・区内商店会ページ向けのイベント取材・記事作成及びページ更新</p> <p>③「新宿ルーペ」への区内商店会加盟店登録支援</p>		
目標・成果	<p>①「新宿ルーペ」内の区内商店会のページ作成・更新支援数(30商店会程度)</p> <p>②「新宿ルーペ」内の区商連・区内商店会ページ向けのイベント取材・記事作成及びページ更新数(年4回程度とする)</p> <p>③「新宿ルーペ」への区内商店会加盟店の登録支援数(300店程度)</p> <p>④「新宿ルーペ」内の区内商店会ページの一部英語翻訳(10商店会程度)</p>		

【平成 27 年度に採択、実施 2 年目の事業】

事業名	地域防災の担い手育成事業	ヒアリング 実施日	平成 29 年 6 月 29 日
実施者	実施団体	一般社団法人 ピースポート災害ボランティアセンター	
	区担当課	危機管理担当部危機管理課	
事業目的	<p>区政モニターアンケートをみると、東日本大震災発生時に一時高まった防災意識は時間の経過とともに年々低下しており、また、地域での防災訓練等においても若者世代、子育て世代及び外国人等の参加等が低い状況にある。</p> <p>首都直下地震発生の切迫性が指摘されている中、発災時に大切な生命・財産を守るためには、幅広い年齢層及び外国人等への防災・減災意識の啓発及び災害時に率先して災害応急活動に取り組むことができる人材を育成することが必要となる。このため、楽しみながら防災について学ぶことのできる防災イベントと、地域防災の担い手育成プログラムをあわせて実施し、地域防災力の向上を図る。</p>		
事業概要	<p>①防災意識向上を目指したイベントの実施事業</p> <p>昨年度と同様に、防災週間の 9 月 3 日(日)に、ファミリー層、若年層、外国人などが 楽しく防災について学べる「しんじゆく防災フェスタ 2017」を実施する。また、今年度は、新たに障がい者等の要配慮者や支援団体と連携したプログラムを実施し、災害時の要配慮者支援のあり方や仕組みづくりを進めていく。</p> <p>なお、イベントの実施に当っては、区、防災関係機関及び区内の NPO 等で実行委員会を設置し企画・運営を行う。また、区内在住、在勤、在学者からボランティアを募集し、イベントの運営に参画させるとともに、地域防災の担い手へつなげていく。</p> <p>②地域の防災減災担い手育成プログラム事業</p> <p>担い手育成のために、上述ボランティアはイベントの企画・運営のほか、救命講習、介助基礎講座、多文化まち歩き、防災ワークショップなど様々な活動を実施し、一人ひとりの防災知識・技術の向上を図るとともに、地域防災力の充実・強化に向けた提案書を作成する。また、区内の避難所防災訓練への積極的な参加を促し、地域住民との顔の見える関係づくりを構築する。</p>		
目標・成果	<p>今年度のイベントでは、昨年度に実施した若者、外国人層の参加を促すプログラムのほか、新たに障がい者等の要配慮者に関するプログラムを実施することで、地域の課題の発見や多様な層への防災意識の普及啓発を促すことができる。</p> <p>また、イベントに関連する主に若者・現役世代のボランティア延べ 150 名以上の参加を目指す。特に、イベント等に中心的に関わる運営ボランティア約 20 名は、実践的な体験を含めた計 10 回程度の研修を受講することで、地域の防災減災担い手としての知識や経験を身に着けることができる。その他、「しんじゆく防災フェスタ 2017」実行委員会参加団体等が提案する防災・減災への取組みも研修に積極的に取り入れることで、より充実した研修プログラムを実施することができる。</p> <p>こうしたことから、イベント参加者及びボランティア(地域防災・減災の担い手)の防災意識及び知識の向上が期待でき、自助共助による地域防災力の向上へとつながる。</p>		

上記記載内容は、事前確認書をもとに作成

## 6 協働事業の評価結果

### (1) 新宿スポーツ環境推進プロジェクト

#### ● 総合評価

C

- A 協働事業として適切で優れていると評価できる。
- B 協働事業として適切であるが、一部改善することでさらなる発展が期待できる。
- C 協働事業として概ね適切であるが、一部改善の必要がある。
- D 協働事業として取り組むにはかなりの改善が必要である。
- E 協働事業としては不十分であった。

#### ・総合評価コメント

「東京オリンピック・パラリンピック」の開催に向けて、新宿区においてスポーツに親しむ機会へのニーズが高まることが予想される中、子どもたちが気軽にスポーツを体験する機会が少ないことが課題となっています。

そうした中、この事業は、子どもたちに様々なスポーツを気軽に体験する機会を提供するとともに、トップアスリートからの本質的な指導や保護者及び指導者向けの実践指導等、多角的なプログラムのもと、子どもたちの持つ可能性を広げる機会の創出や担い手の育成に寄与していることから、課題をとらえているものと評価します。

実施3年目となる平成29年度も、定期的な意見交換に加え、イベントの事前事後にも意見交換が行われており、進捗状況の把握や企画内容の検討、問題意識の共有が図られており、良好なコミュニケーションのもと事業が実施されているものと評価できます。

これまでの事業成果を踏まえて、雨天中止時に予め代替日を設定する等、成果目標の達成に向けた協議も行われており、適切な対応が図られていると評価できます。

一方で、団体も区担当課も参加者数が目標値に達していないことを課題としてとらえています。費用対効果や区民及び地域社会への波及効果の視点からも、より多くの子どもたちに参加してもらえよう、双方で十分協議し、改善策を検討することが必要です。アンケートを工夫すること等、より広く意見を聴取することで、更なるニーズの把握に努めることを期待しています。

また、地域の様々な団体やスポーツ関係の団体、区の様々な担当部署等、多様な主体との連携を図ることで相乗効果が期待できると考えます。団体のこれまでの経験や区が持つネットワークを最大限に活用し、様々な主体との連携を図ることが求められます。

本事業も3年目を迎えますが、一人でも多くの子どもたちにスポーツを親しむきっかけを与え、さらに様々な主体と連携することで、より発展的に事業が展開されることを期待しています。

● 項目別評価

4 = 優れている 3 = 適切である 2 = 課題はあるがほぼ適切である

1 = 不十分であり改善が必要

協働事業評価項目		評価指標
計画	① 事業における区民ニーズや課題のとらえ方	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
	② 事業の成果目標の設定	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
	③ 協働の相手への期待とその成果	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
	④ 役割分担の決定方法	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
実施	⑤ 事業の進捗状況や事業に関する情報の共有	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
	⑥ 協働の相手との成果目標の達成度などの話し合い	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
結果	⑦ 当該事業実施における受益者（区民）の意見集約	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
	⑧ 地域の課題解決および相乗効果	4・3・2・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">1</span>
	⑨ 区民満足度の向上と具体的な効果・成果	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
	⑩ 区民・地域社会への波及効果	4・3・2・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">1</span>
	⑪ 今後の課題の把握および共有	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
反省と改善	⑫ 改善すべき内容の把握	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1

・評価コメント

	協働事業評価項目	評価点
計画	<p><b>① 事業における区民ニーズや課題のとらえ方</b></p> <p>「東京オリンピック・パラリンピック」の開催に向けて、新宿区においてスポーツに親しむ機会へのニーズが高まることが予想される中、子どもたちが気軽にスポーツを体験する機会が少ないことが課題となっています。</p> <p>そうした中、この事業は、子どもたちに様々なスポーツを気軽に体験する機会を提供するとともに、トップアスリートからの本質的な指導や障害者スポーツに触れることができる等、多角的なプログラムを用意しています。さらに、こうした活動を継続していくために、保護者や指導者向けの実践指導を行うとともに、食育によりスポーツの基盤となる体づくりを推進する等、子どもたちの持つ可能性を広げる機会の創出や担い手の育成に寄与していることから、課題をとらえているものと評価します。</p> <p>また、今年度から多文化交流スポーツイベントを実施し、外国籍の方とスポーツをしながら、異文化に親しむ体験を提供していることは、区の多様性やポテンシャルを活かしたものとなっていると評価します。</p> <p>一方で、事業実施にあたっては、団体も区担当課も参加者数が目標値に達していないことを課題ととらえています。より多くの子どもたちに気軽にスポーツを体験してもらうという目標を達成するために、更なるニーズの把握や要因の分析がなされることを期待します。</p>	2
	<p><b>② 事業の成果目標の設定</b></p> <p>事業の成果目標として、事業開催数・参加者数・アンケートでの満足度を設定しており、明確な目標のもと、事業実施していることは評価できます。また、今年度は保護者の方への働き掛けを強化したことにより、参加者数の目標値を見直しており、柔軟に目標の設定が行われているものと評価します。</p> <p>一方で、この事業がどれほど区内のスポーツ推進に寄与したかという視点での目標設定も必要だと考えます。区内のスポーツ環境推進という目的に向けて、目標設定が適切であるか常に検討しながら、より有効にこの事業が実施されていくことを期待します。</p>	2
	<p><b>③ 協働の相手への期待とその成果</b></p> <p>定期的な意見交換に加え、イベントの事前事後にも意見交換が行われており、進捗状況の把握や企画内容の検討、問題意識の共有が図られているものと評価します。</p> <p>しかし、地域の様々な団体やスポーツ関係の団体、区の様々な担当部署等、多様な主体との連携を図ることで相乗効果が期待できると考えます。団体はこれまでの経験を活かしてこうした主体へ積極的に働き掛けることが必要です。さらに、区が持つネットワークを最大限活用することで、協働の成果が十分に発揮されることを期待します。</p>	2

	<p><b>④ 役割分担の決定方法</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p>役割分担についても、良好なコミュニケーションのもと決定されているものと評価します。</p> <p>一方で、参加者数が目標に達していない点や様々な団体との連携が十分でない点が課題となっています。良好なコミュニケーションを活用して、より効果的な役割分担が行われることを期待しています。</p>
実施	<p><b>⑤ 事業の進捗状況や事業に関する情報の共有</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p>良好なコミュニケーションのもと、事業の進捗管理や情報共有は十分に行われているものと評価します。</p> <p>一方で、この事業は、より多くの子どもたちにスポーツに触れる機会を提供することを目的としていますので、参加者数には課題があると考えます。</p> <p>今後も、事業の進め方を適宜確認し、必要に応じて軌道修正を図るなど、柔軟な体制で事業執行が行われることを期待します。</p>
	<p><b>⑥ 協働の相手との成果目標の達成度などの話し合い</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p>定期的な意見交換等により、成果目標や課題が共有されているものと評価します。雨天中止時に予め代替日を設定することでイベントの開催回数を確保するなど、これまでの実績を踏まえながら、成果目標の達成に向けた協議が行われているものと評価します。</p> <p>しかし、より多くの子どもたちにスポーツに触れる機会を提供するという目的に対しては、更なる取り組みが必要であり、費用対効果の視点からも改善が望まれます。</p> <p>今後も十分な協議を行い、目標達成に向けた積極的な取り組みが行われることを期待します。</p>
結果	<p><b>⑦ 当該事業実施における受益者（区民）の意見集約</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p>イベントごとにアンケートをとり、積極的に参加者の意見の把握に努めていることは評価できます。アンケートの満足度も高く、イベントは有意義であったものと評価できますが、対象者数という点では課題が残ります。より多くの子どもたちにスポーツに触れる機会を提供するという目的から、スポーツ関連の団体等、より広い対象者にご意見をいただく等の検討が必要と考えます</p> <p>また、保護者・指導者向けのアンケートは、要望やニーズを把握するために更に具体的な項目を設定する等の工夫を行うことで、より効果的なものとなると考えます。</p>
	<p><b>⑧ 地域の課題解決および相乗効果</b> <span style="float: right;">1</span></p> <p>区内で様々なスポーツに取り組む団体等、多様な主体との連携を強化することにより、この協働事業を通して、区内のスポーツ環境推進を発展させていくことが必要です。団体の積極的な働き掛けや区が持つネットワーク等を活用し、様々な団体と連携を図ることにより、協働の相乗効果が発揮されるものと考えます。</p>

	<p><b>⑨ 区民満足度の向上と具体的な効果・成果</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p>アンケートの結果から、参加者の満足度は高く、子どもたちがスポーツに親しむきっかけとして、一定の効果はあるものと評価できます。</p> <p>一方で、区民満足度という視点で考えると、より多くの子どもたちの参加が必要と考えます。アンケートを工夫することにより更なるニーズの把握に努めることや、より広く意見を聴取することにより、区民満足度の向上を図ることが求められます。</p>
	<p><b>⑩ 区民・地域社会への波及効果</b> <span style="float: right;">1</span></p> <p>子どもたちがスポーツに親しむきっかけとなっていることについて、一定の効果は認められますが、参加者数が少ないことや、スポーツ団体との連携が十分でないことが課題となっており、区民や地域社会への波及効果が十分とは言えないと評価します。参加者数が増えることで事業の良さが口コミで広がる等のプラスの効果も期待できます。連携団体が増加することは、事業の広がりや集客面でも効果が期待できます。より多くの子どもたちに参加してもらえるよう更なる取り組みが必要です。</p>
	<p><b>⑪ 今後の課題の把握および共有</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p>雨天時の代替案設定など、改善に向けた課題の共有はなされていると評価します。</p> <p>また、より多くの子どもたちの参加に向けた取り組みやスポーツ団体との連携が課題であると考えますが、団体・区担当課ともに課題認識は一致しているものと考えます。引き続き団体・区担当課ともに情報を共有し、課題の解決に努める必要があります。</p>
<p style="text-align: center;">反省と 改善</p>	<p><b>⑫ 改善すべき内容の把握</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p>団体と区担当課ともに課題は把握しているものと考えますが、具体的な改善方法という点では、更に検討が必要であると考えます。より一層の協議により効果的な対策を検討し、団体と区担当課が共通理解のもと、事業を推進することが求められます。</p> <p>本事業も3年目を迎えますので、一人でも多くの子どもたちにスポーツを親しむきっかけを与えることで子どもたちの持つ可能性を広げる機会を創出すること、様々な主体と連携することで継続的・効果的に事業が実施される仕組みづくり・体制の整備が行われることを期待しています。</p>

## (2) 商店街ホームページ活性化事業

### ● 総合評価

C

- A 協働事業として適切で優れていると評価できる。
- B 協働事業として適切であるが、一部改善することでさらなる発展が期待できる。
- C 協働事業として概ね適切であるが、一部改善の必要がある。
- D 協働事業として取り組むにはかなりの改善が必要である。
- E 協働事業としては不十分であった。

### ・総合評価コメント

地域社会のあり方が変化している中、商店街には消費者に商品を提供するだけでなく、地域住民との密接なつながりをつくり、地域コミュニティの中心的な役割を担うことが期待されています。

この事業は、コンテンツの更新やイベントの取材・発信などにより新宿区商店会連合会のホームページの運営を支援することで、商店街の活性化を促すものであり、課題を的確にとらえているものと評価します。

事業の実施にあたっては、定期的な意見交換等により、団体と区担当課の良好なコミュニケーションのもと情報共有・調整が行われており、商店会のページの作成や更新支援数等の成果目標は、達成されているものと評価します。

また、団体は新たに各個店のホームページ作成を支援し、区担当課は「商店会サポーター」制度等を活用する等、より効果的な手法の検討やお互いのノウハウ・資源を活かした事業を実施している点も評価できます。

一方、区民等への波及効果という点では検討が必要と考えます。アクセス数が増加していることから、一定の効果は確認できますが、ホームページの閲覧時間数等の利用者満足度を測る指標の設定やその効果測定、利用者意見の集約を行うことが重要です。本事業の目的が新宿ルーペを通じた商店街の活性化にあることを踏まえ、より多くの方がこのホームページを閲覧し商店街に足を運んでもらうことが大切です。そのためには、情報量の充実等の質の向上に加えて、利用者満足度の向上を図ることが重要です。更に、利用者満足度という視点では、閲覧者の興味を誘うものとしてコンテンツ更新も重要な要素と考えます。

以上に加えて、商店街の活性化に向けた様々な事業と組み合わせる等、それぞれのノウハウを更に有効に活用することで、この事業がより地域課題の解決に資するものとなることを期待しています。

本事業も3年目を迎えますので、協働事業の期間終了後の姿も見据えて、各商店会や個店の今後の支援も含めて、新宿ルーペの価値を高めていくための方向性を確認しながら、地域に根差したサイトとして、「新宿ルーペ」が充実し、更なる活用がなされることを望みます。



● 項目別評価

4 = 優れている 3 = 適切である 2 = 課題はあるがほぼ適切である

1 = 不十分であり改善が必要

協働事業評価項目		評価指標
計画	① 事業における区民ニーズや課題のとらえ方	4・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">3</span> ・2・1
	② 事業の成果目標の設定	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
	③ 協働の相手への期待とその成果	4・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">3</span> ・2・1
	④ 役割分担の決定方法	4・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">3</span> ・2・1
実施	⑤ 事業の進捗状況や事業に関する情報の共有	4・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">3</span> ・2・1
	⑥ 協働の相手との成果目標の達成度などの話し合い	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
結果	⑦ 当該事業実施における受益者（区民）の意見集約	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
	⑧ 地域の課題解決および相乗効果	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
	⑨ 区民満足度の向上と具体的な効果・成果	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
	⑩ 区民・地域社会への波及効果	4・3・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2</span> ・1
	⑪ 今後の課題の把握および共有	4・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">3</span> ・2・1
反省と改善	⑫ 改善すべき内容の把握	4・ <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">3</span> ・2・1

・評価コメント

	協働事業評価項目	評価点
計画	<p><b>① 事業における区民ニーズや課題のとらえ方</b></p> <p>地域社会のあり方が変化している中、商店街には消費者に商品を提供するだけでなく、地域社会との密接なつながりをつくり、地域コミュニティの中心的な役割を担うことが求められます。その中で、この事業は、新宿区商店会連合会のホームページのコンテンツの更新やイベントの取材・発信などにより運営支援をすることで、商店街の活性化を促すものであり、課題を的確にとらえているものと評価します。さらに、各個店を訪問し、個店ごとのホームページの作成支援を行う等、きめ細やかなニーズ対応をしているものと評価します。</p> <p>区民ニーズの把握という点では、各商店会や各個店の意見に加え、利用者等のニーズの把握にも努めることで、更なる事業発展がなされることを期待します。</p>	3
	<p><b>② 事業の成果目標の設定</b></p> <p>成果目標として、コンテンツ作成・更新支援数、イベントの取材記事の発信数という、客観的で達成度の把握が可能なものが設定されていると評価します。</p> <p>また、個店の登録支援を新たな目標として設定するなど、双方協議により柔軟に目標修正を行っていることも評価できます。</p> <p>一方、利用者満足度という視点では目標設定が十分とは言えません。コンテンツの更新頻度や利用者の閲覧時間数等、利用者満足度を測る指標も検討が必要と考えます。更には商店街への来場者数の測定などにより、目に見える形での成果にもつながっていくことを期待します。</p>	2
	<p><b>③ 協働の相手への期待とその成果</b></p> <p>定期的な意見交換を通して、団体と区担当課の間で情報の共有や事業の調整がなされているものと評価できます。</p> <p>また、団体は各個店のホームページの作成支援を行い、区担当課も商店会サポーター制度や新たに発行することとなった情報誌を活用するなど、当初の計画にはなかった取り組みを協議のもとで決定・実施しています。お互いのノウハウや資源を活かしながら、協働による相乗効果を踏まえた取り組みを行おうとしているものと評価します。</p> <p>今回の取り組みは新しい試みとして双方期待を持って出発したものと考えます。その期待を十分に発揮できるよう、双方でこれまで以上に協議し、ITを活用した今回の事業が個店の商店主にも積極的に活用され、この事業がより発展していくことを期待します。</p>	3
	<p><b>④ 役割分担の決定方法</b></p> <p>十分な意見交換により役割分担が決定されているものと評価できます。特に団体、区担当課ともに、それぞれの持つノウハウや資源を活かした役割分担を行っている点は評価できます。</p> <p>団体による商店会や個店への地道な訪問、区担当課による商店会サポーターの活用など、ホームページの趣旨普及に関して、双方が積極的に取り組んでいる姿</p>	3

	<p>がうかがえます。しかし、この事業の目的が商店街の活性化にあると考えると、今後は互いの役割を今以上に強化し遂行していくことが必要です。また、互いの役割が相乗効果として発揮されることにより協働の取り組みが深化し、本事業がより有効に発展していくことを期待します。</p>
実施	<p><b>⑤ 事業の進捗状況や事業に関する情報の共有</b> <span style="float: right;">3</span></p> <p>定期的な意見交換に加え、必要に応じて連絡を取り合うなど、情報の共有は図られていると評価します。</p> <p>この事業には商店会連合会や各商店会、個店など、様々な関係者が関わっていますが、良好なコミュニケーションのもと、事業が円滑に実施されているものと判断します。</p> <p>事業の進捗状況の把握にも努め、商店会サポーターの活用等の新たな取り組みも行われており、柔軟な体制で事業実施されていると評価します。</p>
	<p><b>⑥ 協働の相手との成果目標の達成度などの話し合い</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p>成果目標としていたコンテンツ作成・更新支援数、イベントの取材記事の発信数等について、目標が達成されているものと評価します。各商店会を地道に訪問し、熱心に支援や取材をする様子が見えます。当初予定になかった各個店のホームページの作成支援を行うなど、双方でより効果的な手法を検討し、柔軟に実施している点も評価できます。</p> <p>一方、この事業の利用者満足度という視点では、目標設定や達成状況の確認が必要と考えます。今後は、協働事業の期間終了後の姿も見据え、こうした課題についても、団体と区担当課で共有し、解決策を協議し、より有効に事業展開されていくことを期待します。</p>
結果	<p><b>⑦ 当該事業実施における受益者（区民）の意見集約</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p>各商店会や個店を訪問し、きめ細やかなニーズの把握に努め、把握したニーズに対しても柔軟に対応しているものと評価できます。</p> <p>一方で、新宿ルーペの閲覧数は順調に伸びているものの、区民等利用者の意見集約をどのように図るかという点では、課題が残ります。区民満足度を図る指標の検討や、利用者の更なる意見集約がなされることで、より有効に事業が展開されていくことを期待します。</p>
	<p><b>⑧ 地域の課題解決および相乗効果</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p>団体と区担当課それぞれのノウハウや資源を活かした連携が行われており、協働による相乗効果を活かして事業に取り組まれているものと評価できます。</p> <p>一方、ホームページの情報が充実することにより、一定の効果はあるものと考えられますが、地域の課題解決にはまだ至っておらず、取り組みが十分とは言えません。商店街の活性化に向けた様々な事業と組み合わせる等、団体・区担当課ともにそれぞれのノウハウを更に有効に活用することで、この事業がより地域課題の解決に資するものとなることを期待しています。</p>

	<p><b>⑨ 区民満足度の向上と具体的な効果・成果</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p>本事業による情報発信により、有益な情報が提供される等の一定の効果が認められることは評価できます。また、当初計画になかった各個店の情報も提供することで、よりきめ細かい情報提供につながっているものと考えます。</p> <p>一方で、より有効にこの事業が展開していくためには、ホームページの内容の充実に加え、「新宿ルーペ」を閲覧した人の閲覧時間数等、利用者の満足度を図る指標の設定やその効果確認、さらには利用者意見の集約を行うことが必要です。こうした効果の把握に努め、区民満足度の向上につながることを期待します。</p>
	<p><b>⑩ 区民・地域社会への波及効果</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p>商店会や各個店への取り組みについては評価できますが、区民等の意見集約や区民満足度の効果検証という点では、検討が必要です。実際に暮らしている区民の方や商店街を訪れる方々への効果を測ることは、区民や地域への波及効果を確認する上で重要な要素と考えます。意見の集約や効果を検証することにより、この事業がより有効に発展していくことを期待しています。</p>
	<p><b>⑪ 今後の課題の把握および共有</b> <span style="float: right;">3</span></p> <p>団体による商店会への地道な訪問、区担当課による商店会サポーターの活用など、ホームページの趣旨普及に関して、双方積極的に取り組んでおり、事業を通して出てきた課題についても、団体・区担当課ともに認識され、共有がなされているものと判断します。</p> <p>また、より魅力的な情報発信を進めるため、イベント情報や特徴的な個店の紹介等を課題として認識している点も評価できます。</p>
<p><b>反省と 改善</b></p>	<p><b>⑫ 改善すべき内容の把握</b> <span style="float: right;">3</span></p> <p>課題については、団体・区担当課ともに共通認識が図られています。解決策についても共通理解のもと、方向性も一致しているものと評価できます。様々な課題に対して協議がなされ、着実に改善に向けた取り組みがなされています。</p> <p>今後は、協働事業の期間終了後の姿も見据え、課題として把握された利用者満足度の向上や受益者の意見集約等の解決に向けて、スピード感を持った一層の取り組みがなされることを期待します。</p>

### (3) 地域防災の担い手育成事業

#### ● 総合評価

B

- A 協働事業として適切で優れていると評価できる。
- B 協働事業として適切であるが、一部改善することでさらなる発展が期待できる。
- C 協働事業として概ね適切であるが、一部改善の必要がある。
- D 協働事業として取り組むにはかなりの改善が必要である。
- E 協働事業としては不十分であった。

#### ・総合評価コメント

いつ起きてもおかしくない首都直下地震やさまざまな災害に備え、区では地域の防災力向上を図るための取り組みや自主防災訓練への積極的な支援を行っていますが、防災訓練の参加者が少ないことや防災区民組織の高齢化などが課題となっています。

その中で、本事業は災害への備えや防災訓練への参加をすることが少ない親子や若者をはじめとする幅広い年齢層が参加しやすいイベントを開催し、楽しみながら防災への意識向上を図るものであり、課題をとらえていると評価します。

また、イベントを運営するボランティアを募集し、災害時に共助の担い手となるよう育成を目指している点や3カ年の期間を有効に活用し、毎年度異なるテーマに取り組んでいる点も評価できます。

団体と区担当課で定期的な意見交換を行うとともに、関係団体による実行委員会という形式を通して、多数の関係者と密に情報共有・連携を図りながら事業が実施されています。団体・区担当課さらには参加団体や運営ボランティア等、この事業に参加する関係者が各々の役割を果たしながら事業を推進していると評価します。

また、成果目標も達成されており、特にイベントの参加者数は目標を上方修正したうえで、さらにその目標が達成されている点も評価できます。

事業実施後には早期に反省会を行い、イベント実施時の課題や問題点を速やかに、かつ、的確にとらえ、翌年度の事業計画で改善を図っています。今年度のテーマである要配慮者の災害時の支援についても早い時期から積極的に取り組み、様々な分野のNPO等、さらに多くの協力団体を巻き込み体制を拡充している点も評価できます。

一方、この事業は区民の防災意識の向上や地域防災の担い手の育成を目指しているので、イベント参加者のアンケート調査等によりどのような意識の変化が見られたかの確認が必要です。実施方法や設問方法の工夫等により、広く意見集約することを検討してください。ボランティア従事者についても、上記のような意識の変化の確認とともに、積極的に参加したくなる仕組みを検討することが重要と考えます。

また、開催規模の拡大に伴う財源確保や天候不順時の対応、運営ボランティアの地域への定着等の課題もあるので、引き続き関係者の連携のもと、一層の事業発展が図られ

ることを期待しています。

この事業が一過性のものでなく、事業を通して培った人と人の絆、ネットワークを大切にしながら更に発展し、今回の取り組みを契機に区民一人ひとりが防災への関心を高め、地域で防災活動に取り組む人材を育成し、地域防災力の向上・発展に寄与することを期待しています。

## ● 項目別評価

4 = 優れている 3 = 適切である 2 = 課題はあるがほぼ適切である

1 = 不十分であり改善が必要

協働事業評価項目		評価指標
計画	① 事業における区民ニーズや課題のとらえ方	4・ <u>3</u> ・2・1
	② 事業の成果目標の設定	4・ <u>3</u> ・2・1
	③ 協働の相手への期待とその成果	4・ <u>3</u> ・2・1
	④ 役割分担の決定方法	4・ <u>3</u> ・2・1
実施	⑤ 事業の進捗状況や事業に関する情報の共有	4・ <u>3</u> ・2・1
	⑥ 協働の相手との成果目標の達成度などの話し合い	4・ <u>3</u> ・2・1
結果	⑦ 当該事業実施における受益者（区民）の意見集約	4・3・ <u>2</u> ・1
	⑧ 地域の課題解決および相乗効果	4・ <u>3</u> ・2・1
	⑨ 区民満足度の向上と具体的な効果・成果	4・3・ <u>2</u> ・1
	⑩ 区民・地域社会への波及効果	4・ <u>3</u> ・2・1
	⑪ 今後の課題の把握および共有	4・ <u>3</u> ・2・1
反省と改善	⑫ 改善すべき内容の把握	4・ <u>3</u> ・2・1

・評価コメント

	協働事業評価項目	評価点
	<p><b>① 事業における区民ニーズや課題のとらえ方</b></p> <p>いつ起きてもおかしくない首都直下地震やさまざまな災害に備え、区では地域の防災力向上を図るための取り組みや自主防災訓練への積極的な支援を行っていますが、防災訓練の参加者が少ないことや防災区民組織の高齢化などが課題となっています。</p> <p>その中で、本事業は災害への備えや防災訓練への参加をすることが少ない親子や若者をはじめとする幅広い年齢層が参加しやすいイベントを開催し、楽しみながら防災への意識向上を図るものであり、課題をとらえていると評価します。</p> <p>また、外国人住民の多さや、昼夜間人口の差など、新宿の特性についても踏まえたイベントとなっているものと評価できます。</p> <p>さらに、イベントを運営するボランティアを広く募集し、勉強会の開催等を通じて、災害時に地域における共助の担い手となるよう育成している点も評価できます。</p> <p>各年度毎のテーマを設定しており、実施1年目である昨年度は、「親子、若者、外国人層」をメインターゲットに各種防災・減災プログラムを実施し、今年度は新たに障害者等の要配慮者への支援のあり方や仕組みづくりを検討していくこととなっており、3カ年の期間を有効に活用し、課題解決に向けたテーマを設定している点も評価できます。</p>	<p><b>3</b></p>
<p>計画</p>	<p><b>② 事業の成果目標の設定</b></p> <p>成果目標として、イベントへの参加者数やボランティアの従事者数を設定しており、客観的で達成度を把握できる目標を設定しているものと評価します。また、事業を実施する中でイベントの参加者数を上方修正する等、柔軟に目標を設定している点も評価できます。</p> <p>一方、この事業の目標は、イベントに参加したことによる区民一人ひとりの防災意識の向上や行動の変化、さらにはボランティアの育成による地域防災力の向上にあります。そのため、上記成果目標の他、イベント参加者やボランティア従事者にどのような意識の変化があったかアンケート調査を行うなど、この事業がどれほど地域防災力の向上に寄与しているか確認するための指標の設定も必要と考えます。</p>	<p><b>3</b></p>
	<p><b>③ 協働の相手への期待とその成果</b></p> <p>地震等の災害対応は、行政が担う部分だけでなく、自助・共助の役割も大きく、団体も担当課もこの認識をしっかりと共有した上で、相手に果たしてもらいたい役割を考えていると評価します。</p> <p>定期的な打合せにより、区担当課も事業の企画からそのネットワークの活用、さらにはスタッフとしてイベントに参加する等、事業の成功に向けた積極的な姿勢が見られます。</p> <p>団体も、ボランティアの募集や育成など、事業者の持つ強みを活かしながら効</p>	<p><b>3</b></p>

	<p>果的に事業を進めているものと評価します。</p> <p>事業の性格上、実施1年目は公的機関との連携を図る必要があったことから、行政の役割が大きくなっていましたが、団体も、民間が持つ強みやノウハウを活かしながら、区が実施するには難しい分野において効果的に事業を推進することで、更なる相乗効果が発揮されることを期待しています。</p> <p><b>④ 役割分担の決定方法</b> <span style="float: right;">3</span></p> <p>役割分担は関係者間の話し合いにより決定されており、また、それぞれの強みや適性を活かしたものであると評価します。</p> <p>さらに、団体・区担当課のみならず、各分野で専門性を持つ企業やNPO等が実行委員会のメンバーとして参加しており、多様な主体が各々の強みを活かしながら、役割を担っている点も評価できます。</p>
<b>実施</b>	<p><b>⑤ 事業の進捗状況や事業に関する情報の共有</b> <span style="float: right;">3</span></p> <p>団体と区担当課において、定期的な打合せとともに積極的に電話やメールも活用した情報共有が行われ、順調に事業が実施されているものと判断できます。</p> <p>この事業には、様々な団体関わっていますが、実行委員会方式で運営を行うことで、関係各団体の情報共有も図られていると評価します。</p> <p>さらに、1年目のイベント実施後の早い時期に反省会を行い、課題や問題点の情報共有を図り、2年目の計画に反映させている点も評価できます。</p> <p>今後も良好なコミュニケーションを図りながら、情報共有に努め、地域防災力の向上に資することを期待しています。</p> <p><b>⑥ 協働の相手との成果目標の達成度などの話し合い</b> <span style="float: right;">3</span></p> <p>定期的に意見交換を行い、意思の疎通が十分に図られているものと判断します。成果目標の達成度や課題も共有されているものと評価します。</p> <p>成果目標として設定したボランティアの従事者やイベントの参加者数は目標数値を達成できています。特にイベントの参加者数は当初の計画で設定した目標を上方修正しましたが、更にそれを上回る参加があり、目標を大きく達成できていると評価します。実施2年目にあたっては、事業目標の一つとなっている防災の担い手育成への取り組みが更に強化されることを期待します。</p>
<b>結果</b>	<p><b>⑦ 当該事業実施における受益者（区民）の意見集約</b> <span style="float: right;">2</span></p> <p>今年度のテーマである災害時の要配慮者への支援について、関係団体等が実行委員会に参加することで、現場のニーズを反映した内容となっていると評価します。</p> <p>一方、昨年度アンケート調査ではイベントの参加者・ボランティアの従事者ともにサンプル数が少なかった点が課題となっています。イベントの参加者の防災意識の変化が読み取れるようにアンケートの収集方法や設問等を工夫し、広く意見集約する方法を検討することで、より有効にこの事業が機能することを期待しています。</p> <p><b>⑧ 地域の課題解決および相乗効果</b> <span style="float: right;">3</span></p> <p>団体と区担当課それぞれのノウハウや強みを活かした連携が行われており、協</p>



	<p>働による相乗効果を認識したうえで事業に取り組まれているものと評価できます。</p> <p>さらに、参加している様々な団体とも連携が図られており、災害ボランティアセンター設置訓練を実施する等、多様な主体との協働による相乗効果が発揮されているものと評価します。</p> <p>一方、防災・減災の担い手の育成に関しては、新宿区全域をカバーできる人員の確保、活動の継続性、定着性という課題があると考えます。こうした課題も踏まえながら更なる事業発展がなされることを期待しています。</p>
	<p><b>⑨ 区民満足度の向上と具体的な効果・成果</b> <span style="float: right;"><b>2</b></span></p> <p>イベントの参加者数は計画時の目標を大きく上回るものとなっており、楽しみながら防災意識を高めるといった企画は適切であり、区民満足度の向上に効果的であると考えます。</p> <p>一方で、このイベントに参加したことで防災意識がどのように変化したのかは確認が必要であると考えます。昨年度のアンケート調査ではイベントの参加者・ボランティアの従事者ともにサンプル数が少なく、区民満足度・参加者の防災意識の変化についての検証が出来なかった点が課題となっています。アンケートの収集方法や設問等を工夫し、広く意見集約をする方法を検討することで、より有効にこの事業が機能することを期待します。</p>
	<p><b>⑩ 区民・地域社会への波及効果</b> <span style="float: right;"><b>3</b></span></p> <p>イベントの参加者数は目標を大きく上回り、防災・減災意識の啓発に役立つものと評価できる一方、区民の意見集約や区民満足度の効果検証という点では、検討が必要です。実際に暮らしている区民の方やボランティア従事者の方々の効果検証を行うことは、区民や地域への波及効果を確認する上で重要な要素と考えます。意見の集約や効果の検証を行うことにより、この事業がより有効に発展していくことを期待しています。</p> <p>また、この事業をきっかけとして、防災に対する区民の関心や意識の向上が「日常の取り組み」として定着し、区民や地域社会への更なる波及効果に繋がることを期待しています。</p>
	<p><b>⑪ 今後の課題の把握および共有</b> <span style="float: right;"><b>3</b></span></p> <p>定期的な意見交換やイベント終了後の反省会を通じて、防災の担い手育成のフォローアップや、連携する団体が増加することに伴う共通認識の必要性、事業拡充に伴う予算確保、アンケート調査の実施方法など、事業を通じて発生した課題について、団体・区担当課ともに認識の共有が図られています。今後は、課題解決に向けて、更なる意思の疎通を図っていくことが必要です。</p> <p>また、団体・区担当課及び関係団体が連絡を密に保ちながら、協力団体を増やし、事業の更なる充実・発展を目指している点も評価できます。</p>
<p>反省と改善</p>	<p><b>⑫ 改善すべき内容の把握</b> <span style="float: right;"><b>3</b></span></p> <p>イベント終了後すぐに反省会を開催するなど、団体と区担当課の双方が課題と今後の方向性や改善すべき内容について把握に努めていると評価できます。</p>

また、昨年度の課題や反省点を踏まえ、ボランティアへの研修をイベント終了後も継続して実施する等速やかな対応が図られています。今年度が2年目の実施となりますが様々な課題を踏まえ、より実践的で防災・減災に資するプログラムの導入や参加団体の拡充などの改善も図られていると評価します。

今後は、区民から広く意見を集約するという点にも配慮しながら、より多くの方達のニーズに応えた事業となることを期待しています。

また、自己財源の確保や協賛者・出展者の獲得、区内各団体の巻き込みなど、協働事業の期間終了後の展開も見据えた努力もなされているものと考えます。

## 【参考資料】

協働事業事前確認書（様式） P 26

協働事業自己点検シート（様式） P 27

協働事業相互検証シート（様式） P 31

### ヒアリング時提出資料

新宿スポーツ環境推進プロジェクト P 34

商店街ホームページ活性化事業 P 48

地域防災の担い手育成事業 P 64



協働事業提案制度による\_\_\_\_\_年度実施事業 事前確認書

作成日	年 月 日
-----	-------

事業名		
実施者	団体名	
	区担当課	
事業の目的		
事業の概要		
事業目標・ 想定される 事業成果		
事業の受益者		
協働により 期待される 効果		

<b>※実施2(3)年目の事業のみ記入</b> (昨年度の協働事業評価で指摘された課題への対応も含めて記入してください。)	
1(2)年実施 して把握した 課題・問題点	
2(3)年目実施 にあたっての 改善点	

## 《協働事業自己点検シート》 2年目以降用

記入日	記入者	記入責任者
年 月	※どちらかをチェックしてください 団体 <input type="checkbox"/> 区担当課 <input type="checkbox"/>	氏 名： 連絡先：

事業名		
事業の実施者	団 体	
	区担当課	
事業の目的		
事業の概要		
実施期間	年 月から 年 月まで	

※想定される事業成果や受益者について事業実施過程で変更が生じた場合は、現時点欄に記入してください。

事業目標・ 想定される 事業の成果	
-------------------------	--

現時点⇒

--

想定される 事業の受益者	
-----------------	--

現時点⇒

--

※実施2年目以降の事業で該当する場合のみ記入

事業開始時に作成した事前確認書の「2年目（3年目）実施にあたっての改善点」の内容に補足が生じた場合は記入してください。

--

\* I・II・IIIは、協働の取組みを5段階で評価してください。

5 = 十分に達成された（80%以上）	4 = ほぼ達成された（60%～80%）
3 = 課題があるものの概ね達成された（40%～60%）	
2 = ほとんど達成されなかった（20%～40%） 1 = まったく達成されなかった（20%未満）	

## I 協働事業の計画づくり

ここでは、団体と区担当課によって、採択された提案事業を区事業として実施するための計画づくり・仕様づくりの段階（※）での協働の取組みを評価します。  
 （※実施2（3）年目の事業については、2（3）年目の計画を立てる段階）

①計画づくりのプロセスで双方がどのように協力して取り組みましたか。

項 目		評 価				
Q1	率直な意見交換のもとに、対等な立場で計画づくりを進めましたか。 (対等)	5	4	3	2	1
Q2	お互いの自主的な発案を尊重しあって計画づくりを進めましたか。 (自主性尊重)	5	4	3	2	1
Q3	お互いが役割を自覚して、自立的な事業展開ができるように、計画づくりを進めましたか。 (自立化)	5	4	3	2	1
Q4	お互いの特性や立場の違いを理解して計画づくりを進めましたか。 (相互理解)	5	4	3	2	1
Q5	事業目的を相互に確認し明確にして、計画づくりを進めましたか。 (目的共有)	5	4	3	2	1

上記項目の主な評価理由・補足説明などを記入してください。

--

②協働事業の質・効果の向上に向けて、どのように計画を検討しましたか。

項 目		評 価				
Q6	お互いの特性を生かしつつ、地域ニーズや課題を的確にとらえた計画となりましたか。	5	4	3	2	1
Q7	協働で行う意義や必要性を相互で検討・確認した計画となりましたか。	5	4	3	2	1
Q8	費用に対する効果を相互に検討・確認した計画となりましたか。	5	4	3	2	1
Q9	役割分担や責任を相互に検討・確認した計画となりましたか。	5	4	3	2	1
Q10	協働で実現する目標を相互に検討・確認をした計画となりましたか。	5	4	3	2	1
上記項目の主な評価理由・補足説明などを記入してください。						

## II 協働事業の実施

ここでは、事業の実施段階での協働の取り組みについて評価してください。

①事業を進めていくプロセスで双方がどのように協力して取り組んでいますか。

項 目		評 価				
Q11	率直な意見交換のもとに、対等な立場で事業を進めていますか。 (対等)	5	4	3	2	1
Q12	お互いの特性を發揮して、持てる力を自主的・効果的に出し合いながら事業を進めていますか。 (自主性尊重)	5	4	3	2	1
Q13	お互いが役割を自覚し、過度に依存することなく事業を進めていますか。 (自立化)	5	4	3	2	1
Q14	お互いの特性や立場の違いを理解して、事業を進めていますか。 (相互理解)	5	4	3	2	1
Q15	事業の目的をお互いが理解し、共有しながら事業を進めていますか。 (目的共有)	5	4	3	2	1
上記項目の主な評価理由・補足説明などを記入してください。						

②事業の質を高めるためにどのように取り組んでいますか。

項 目		評 価				
Q16	お互いの特性を発揮して、適切な解決策を見だし、課題を解決できていますか。	5	4	3	2	1
Q17	事業の進捗状況に応じて、必要な情報を共有・活用できていますか。	5	4	3	2	1
上記項目の主な評価理由・補足説明などを記入してください。						

### III 協働の取組みの効果

ここでは、現段階において、どの程度の効果が生まれているか評価してください。

項 目		評 価				
Q18	受益者の満足度を把握するための調査や意見聴取を適切に行い、課題を整理して2（3）年目に反映していますか。	5	4	3	2	1
Q19	協働して地域課題の解決に取り組むことにより、相乗効果が現れていますか。	5	4	3	2	1
Q20	2（3）年目の現時点で、受益者が十分な満足を得られ、具体的な効果が現れていますか。	5	4	3	2	1
Q21	外部とのネットワークの広がりなど、区民・地域社会への波及効果が現れていますか。	5	4	3	2	1
Q22	今後の課題や問題点を把握し、その後の展開、方向性を共有していますか。	5	4	3	2	1
上記項目の主な評価理由・補足説明などを記入してください。						

※受益者＝1枚目に記入した「事業の受益者」



# 《協働事業相互検証シート》 2年目以降用

記入日	年 月 日	
記入者	提案団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団体名：</li> <li>・ 記入責任者 氏 名： 連絡先：</li> </ul>
	区担当課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部署名：</li> <li>・ 記入責任者 氏 名： 連絡先：</li> </ul>

事業名		
事業の実施者	団 体	
	区担当課	
事業の目的		
事業の概要		
事業の受益者		

<b>※実施2年目以降の事業のみ記入</b> (前年度の協働事業評価で指摘された課題への対応も含めて記入してください。)	
1年実施して把握した課題・問題点	
2年目実施の改善点	
2年実施して把握した課題・問題点	
3年目実施の改善点	

## 事業の計画づくり

(協働して事業計画(仕様)をつくるにあたり、お互いに共有できたことや認識に違いがあったことはどのようなことですか。また、認識の違いを改善するために、今後どのように取り組んでいきますか。)

【共有できたこと】

【認識に違いがあったこと】

【改善に向けた取組み】

## 事業実施

(協働して事業を実施した結果、お互いに共有できたことや認識に違いがあったことはどのようなことですか。また、認識の違いを改善するために、今後どのように取り組んでいきますか。)

【共有できたこと】

【認識に違いがあったこと】

【改善に向けた取組み】

## 事業の受益者にとっての効果・影響

(協働して事業を実施した結果、事業の受益者にとっての効果・影響として、お互いに共有できたことや認識に違いがあったことはどのようなことですか。また、認識の違いを改善するために、今後どのように取り組んでいきますか。)

【共有できたこと】

【認識に違いがあったこと】

【改善に向けた取組み】

●自由意見

平成28年度 新宿スポーツ環境推進プロジェクト 事業実施報告

<小学生対象>

日時	イベント内容	場所	申込み		当日参加者						計
			事前	当日	1年	2年	3年	4年	5年	6年	
4月29日(祝) 9時30分～12時30分	かけっこ教室& フラッグフットボール教室	外濠公園総合グラウンド	124	8	27	28	29	21	4	5	114
6月18日(土) 9時30分～12時30分			48	0	10	5	7	3	3	0	28
7月16日(土) 9時30分～12時30分	野球教室&ラグビー教室	新宿ここ・から広場	31	1	8	5	6	2	1	0	22
9月17日(土) 9時30分～12時30分			31	0	8	5	5	4	2	0	24
10月15日(土) 9時30分～12時30分	サッカー教室&ラクロス教室	新宿ここ・から広場	37	1	6	7	3	5	1	1	23
12月17日(土) 9時30分～12時30分			28	0	6	4	4	3	1	1	19
1月21日(土) 13時～16時	サッカー教室& ブラインドサッカー体験	新宿スポーツセンター	50	3	25	9	7	6	0	1	48
3月18日(土) 13時30分～16時30分			16	1	5	2	1	1	0	0	9
			365	14	379	65	62	45	12	8	287

<保護者・指導者対象>

日時	イベント内容	場所	申込み		当日参加者			計
			事前	当日	保護者	指導者		
5月12日(木) 18時30分～21時30分	走り方実践指導セミナー 講師：秋本真吾 (200mハードルアジア最高記録保持者)	新宿スポーツセンター	15	1	10	2		12
10月1日(土) 18時～21時	子どもの能力や可能性を引き出す実践セミナー 講師：齊藤 祐也 (元ラグビー日本代表)	新宿スポーツセンター	14	0	12	2		14
11月9日(水) 11時00分～14時00分	食事で育てる！食事で鍛える！～食育から学ぶスポーツに必要な栄養～ 講師：川口美喜子 (大妻女子大教授)	牛込算管地域センター	8	0	7	1		8
2月9日(木) 18時～21時	サッカーから考える子どもの成長～あなたの声かけ一つで子どもが変わる～ 講師：鈴木良介 (ソルティエロアマリアサッカー代表)	新宿スポーツセンター	11	0	5	4		9
			48	1	34	9		43

## 新宿スポーツ環境プロジェクト アンケート結果集計

参加人数:287名(小学生対象)

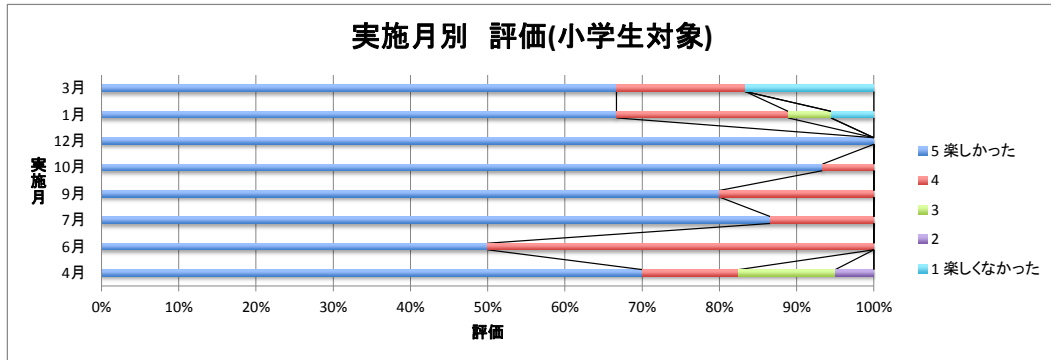
有効回答数:126

※項目によって記入がない箇所もあり

### ■評価

2017年

		4月	6月	7月	9月	10月	12月	1月	3月	合計	
5	楽しかった	28	7	13	8	14	8	12	4	94	74.6%
4		5	7	2	2	1	0	4	1	22	17.5%
3		5	0	0	0	0	0	1	0	6	4.8%
2		2	0	0	0	0	0	0	0	2	1.6%
1	楽しなかった	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1.6%
回答枚数		40	14	15	10	15	8	18	6	126	
参加者数		114	28	22	24	23	19	48	9	287	
回答率		35.1%	50.0%	68.2%	41.7%	65.2%	42.1%	37.5%	66.7%	43.9%	



参加人数:43名(保護者・指導者対象)

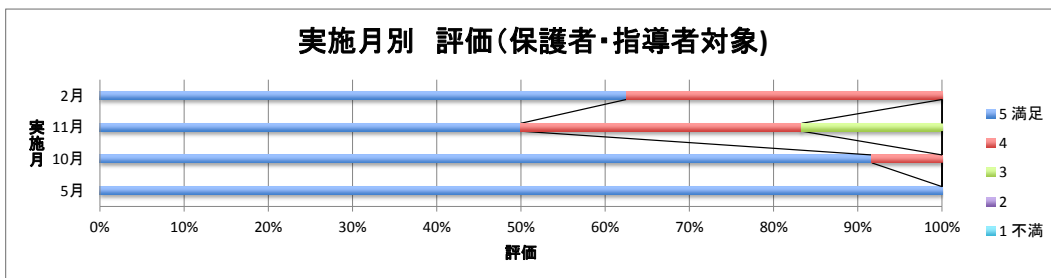
有効回答数:35

※項目によって記入がない箇所もあり

### ■評価

2017年

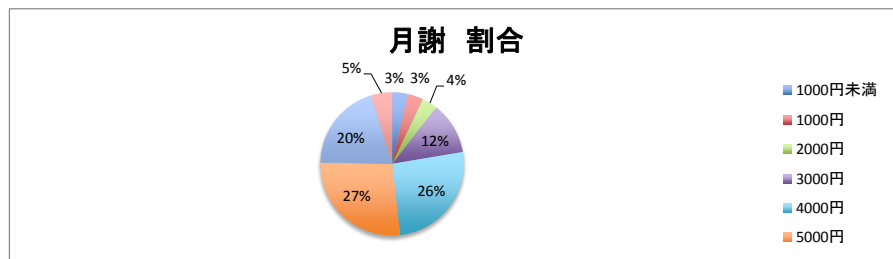
		5月	10月	11月	2月	合計	
5	満足	9	11	3	5	28	80.0%
4		0	1	2	3	6	17.1%
3		0	0	1	0	1	2.9%
2		0	0	0	0	0	0.0%
1	不満	0	0	0	0	0	0.0%
回答枚数		9	12	6	8	35	
参加者数		12	14	8	9	43	
回答率		75%	86%	75%	89%	81%	



小学生、保護者・指導者向けともに満足度評価を5段階でつけていただき、5が約8割で4を含めると9割以上の方に評価をいただけた。

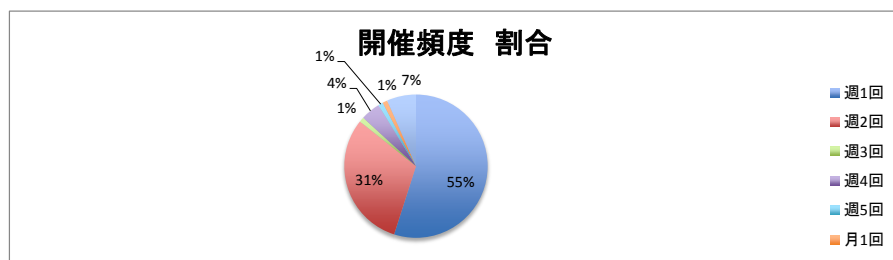
■スクールにかけられる月謝

	4月	6月	7月	9月	10月	12月	1月	3月	合計
1000円未満	1	0	0	1	0	0	1	0	3
1000円	1	0	1	0	0	0	1	0	3
2000円	2	0	0	0	0	1	0	0	3
3000円	3	1	1	1	1	1	2	0	10
4000円	4	3	4	1	5	1	4	0	22
5000円	6	1	3	1	2	3	4	3	23
6000円以上	4	1	3	2	0	3	3	1	17
10000円以上	0	0	1	1	1	0	0	1	4



■スクールに希望する開催頻度

	4月	6月	7月	9月	10月	12月	1月	3月	合計
週1回	14	2	8	6	4	6	8	2	50
週2回	4	2	5	1	3	2	9	2	28
週3回	0	0	0	0	0	0	0	1	1
週4回	0	2	1	0	0	1	0	0	4
週5回	0	0	1	0	0	0	0	0	1
月1回	1	0	0	0	0	0	0	0	1
月2回	2	0	0	1	2	0	1	0	6



事業終了後の独立した運営に向けて、スクールに求める開催頻度と月謝についても回答をしていただいた。4000円から5000円で週1回の頻度での開催希望が半数以上となっており、現状と比べ開催頻度は求められるものの、1回あたりの参加費は1000円を目安に考えることが出来ることがわかり、今後に向けて非常に参考になった。

■今後参加してみたいスポーツ教室

	4月	6月	7月	9月	10月	12月	1月	3月	合計
サッカー	3	2	1	2	2	2	3	2	17
水泳	0	4	1	1	1	1	2	0	10
テニス	0	2	0	1	0	0	1	2	6
陸上	1	1	1	1	2	1	0	2	9
バスケット	1	1	1	0	0	0	0	0	3
バレーボール	1	0	0	0	0	0	0	0	1
野球	4	0	3	3	8	1	2	1	22
体操	2	0	2	0	0	0	1	0	5
ラグビー	0	0	1	3	0	1	0	0	5
ゴルフ	0	0	1	0	0	0	1	0	2
ダンス	2	0	0	0	0	0	0	0	2
乗馬	0	0	1	1	0	0	1	0	3
スラックライン	0	0	0	1	0	0	0	0	1
縄跳び	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ラクロス	0	0	0	1	0	0	0	0	1
卓球	0	0	0	1	0	0	2	0	3
バドミントン	0	0	0	1	0	1	0	0	2

ハンドボール	0	0	0	0	1	0	0	0	1
キッズコーディネーション	0	0	0	0	1	0	0	0	1
合気道	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チアダンス	0	0	0	0	0	1	0	0	1
シンクロ	0	0	0	0	0	0	1	0	1
フットサル	0	0	0	0	0	0	1	0	1
一輪車	0	0	0	0	0	0	1	0	1
ローラースケート	0	0	0	0	0	0	1	0	1
ソフトボール	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ハンドボール	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■参加者が所属しているスポーツの内訳(複数回答可)

	4月	6月	7月	9月	10月	12月	1月	3月	合計
サッカー	7	5	5	5	1	1	2	3	29
水泳	5	0	2	0	0	0	1	0	8
バスケット	2	1	2	2	0	2	4	0	13
野球	1	1	4	1	3	1	5	2	18
体操	2	0	1	0	0	0	3	0	6
ラグビー	0	0	4	0	1	1	1	0	7
ハンドボール	0	0	1	0	0	0	0	0	1
水球	0	0	1	0	0	0	0	0	1
ドッジボール	0	0	1	0	0	0	1	0	2
ソフトボール	0	0	1	0	0	1	0	0	2
バレーボール	0	0	1	1	0	0	0	0	2
バドミントン	0	0	1	1	1	1	1	0	5
陸上	0	0	2	1	1	0	1	2	7
テニス	0	0	0	3	3	1	2	2	11
ゴルフ	0	0	0	1	0	0	0	1	2
卓球	0	0	0	1	2	0	0	0	3
なわとび	0	0	0	0	1	0	0	0	1
跳び箱	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ラクロス	0	0	0	0	0	1	1	0	2
インラインスケート	0	0	0	0	0	0	2	0	2
ボルダリング	0	0	0	0	0	0	2	0	2
剣道	0	0	0	0	0	0	1	0	1
バレエ	1	0	0	0	0	0	0	0	1
ダンス	1	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	19	7	26	16	14	9	27	10	128
回答者数	21	7	26	16	14	9	30	10	133
参加者数	114	28	22	24	23	19	48	9	287

目指せ運動会のヒーロー！

指導者・保護者対象  
子どもの足を速くしたい！

# 秋本真吾さん 走り方実践指導セミナー

サッカー日本代表選手をはじめ多くのプロアスリートも指導されている、秋本真吾さんが走り方やその指導方法のポイントを、セミナーと実践を通じてわかりやすく教えて下さいます。保護者の方やスポーツの指導者の方には是非お越しいただき、子ども達へ走り方を教える際の参考にしていただきたいと思います。

## 日時

2016年5月12日(木)

18:30~21:30

## 会場

新宿スポーツセンター大会議室&小体育館  
(新宿区大久保3-5-1)

## 対象者・参加費

指導者/保護者 対象 500円

※当日託児はありませんのでご了承下さい。

## 持ち物

筆記用具、運動できる服装、室内用運動靴、タオル、飲み物など

## 申込方法

一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao へてに、下記申込書に必要事項を記入の上、開催日前日までに、FAX 又はメールでお申込み下さい。指導者の方は所属・競技名もご記入下さい。

ふりがな 氏名	まるで囲って下さい 保護者・指導者	所属 競技名
住所 〒	—	お子様の年齢 歳
電話	FAX	お子様の競技



【申込み先】 一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao (百人町1-23-7)

電話03(6908)8119 FAX03(6908)8908

E-mail : [info@criacao.or.jp](mailto:info@criacao.or.jp)



【申込み先】

一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao (百人町1-23-7)

電話03(6908)8119 FAX03(6908)8908

E-mail : [info@criacao.or.jp](mailto:info@criacao.or.jp)



食育ゲーム  
もあるよ！

# かけっこ教室& フラッグフットボール教室



開催日	4月29日(金・祝)	6月18日(土)
時間	9時30分から12時30分	9時30分から12時30分
場所	外濠公園総合グラウンド (千代田区五番町先) ※自転車でのご来場はご遠慮下さい	落合中央公園野球場 (上落合1-2)

※内容は2回とも同じですが、両方の参加も歓迎します！

対象： 区内在住の小学生

内容： 秋本真吾さん(200mHアジア最高記録保持者)らによるかけっこ教室！

アメリカンフットボール社会人チームオービックシガーガルズによる

フラッグフットボール！大妻女子大学の川口ゼミによる食育ゲーム！

受付： 各回開始時間の20分前から受付いたします。

持ち物： 運動できる服装・靴・タオル、飲み物等

費用： 1人 500円

申込み： 一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao へてに、各開催日前日までに、下記申込書に必要事項を記入の上、FAX 又はメールでお申込み下さい。

FAX の場合返信できる FAX 番号を記入下さい。(同時に両方の申込可)

備考： 雨天中止 (降雨予想の場合、HP、Facebook に開催の有無を掲載します。)

HP ⇒ <http://criacao.or.jp/schedule.html>

Facebook ⇒ <https://www.facebook.com/criacao.club>

運営： 一般社団法人 地域スポーツ推進クラブ Criacao



申込書

ふりがな 氏名	学年 (※平成28年度の学年)	年	参加希望日 (参加したい日に✓)
住所 〒	—	—	<input type="checkbox"/> 4月29日 外濠公園
電話	FAX	—	<input type="checkbox"/> 6月18日 落合中央公園



【申込み先】 一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao (百人町1-23-7)

電話03(6908)8119 FAX03(6908)8908

E-mail : [info@criacao.or.jp](mailto:info@criacao.or.jp)





# 新宿区協働事業 スポーツ環境推進プロジェクト

## 平成28年度年間イベントスケジュール イベント内容紹介

日付	時間	会場	種目
4月29日(祝)	9:30～12:30	外濠公園 総合グラウンド	かけっこ教室& フラッグフットボール教室
5月12日(木)	18:30～21:30	新宿スポーツセンター 大会議室&小体育室	走り方講演&実践指導 秋本真吾さん
6月18日(土)	9:30～12:30	落合中央公園野球場	かけっこ教室& フラッグフットボール教室
7月16日(土)	9:30～12:30	新宿ここ・から広場	野球教室&ラグビー教室
8月24日(水)	18:30～21:30	新宿スポーツセンター 大会議室&大体育室	元ラグビー日本代表 齊藤祐也さん
9月17日(土)	9:30～12:30	落合中央公園野球場	野球教室&ラグビー教室
10月15日(土)	9:30～12:30	新宿ここ・から広場	野球教室&ラグビー教室
11月9日(水)	11:00～14:00	牛込算筈地域センター	食育 栄養講習&調理実習 川口美喜子教授
12月17日(土)	9:30～12:30	西落合公園少年野球場	サッカー教室&ラクロス教室
1月21日(土)	12:45～15:45	新宿スポーツセンター 大体育室	サッカー教室&ラクロス教室
2月9日(木)	18:30～21:30	新宿スポーツセンター 大会議室&小体育室	ソルティローファミリア サッカースクール 代表 鈴木良介さん
3月18日(土)	13:30～16:30	落合中央公園野球場	サッカー教室& ブラインドサッカー体験 ※英語のみでのプログラムあり

7月以降のイベント詳細は順次チラシなどでお知らせいたします。

上記イベントへの申込の際は氏名・学年・住所・電話・FAX・参加希望日をお伝え下さい。

※日程や内容は変更になる可能性があります。

※保護者、指導者対象のイベント

### かけっこ教室

スポーツの基礎となる「走る」ということを、誰にでもわかりやすく教えてくれます！走るのに一番大事な事を知っていますか？是非早くなる瞬間を実感しに来てください！



### フラッグフットボール教室

「誰でも」「安全に」「簡単に」「アメリカンフットボールを疑似体験できます！色々な役割があるから誰かがヒーローになれる、スポーツの魅力を感じに来てください。

### 野球教室

日本では国民的スポーツの野球！打ったり、投げたりその楽しさを、初めて経験する子でも参加できるように止まったボールを打つTボールを用意してお待ちしています！



### ラグビー教室

昨年のW杯以降日本中でラグビーが盛り上がっていますね。激しさも魅力のスポーツですが、タックルなどの接触なしで本来の魅力からお伝えしていきます。

### サッカー教室

ただサッカーをするだけではなく、挨拶や仲間とプレーする事、夢を持つ大切さなど、子ども達が大きく成長できるようにメニューを準備してお待ちしています！



### ラクロス教室

新しいスポーツだからこそ誰もが気軽に楽しめるような内容で、現役バリアバリの選手が優しく・丁寧に・時におかしく教えてくれます！お気軽に参加しに来てください。



### ブラインドサッカー体験

ブラインドサッカー体験を通じて、普段の何気ない行動に對してもたくさんのお見みや気づきが生まれます！目が見えないからこそ見える新しい世界を体験しに来てください。



### 食育

みなさんはどうしてごはんを食べていますか？ゲームを通じて食べる事について考え、スポーツができる丈夫な体を作れるようになりましょう！

♪ご参加お待ちしております♪

齊藤祐也さん

子どもの能力や

可能性を引き出す実践指導セミナー

指導者・保護者対象

スポーツの楽しさを伝える！

ご自身のラグビーでの体験及び元プロアスリートの方々と一緒にいる子ども向けスポーツ事業の中で実践している子どもの能力や可能性を引き出す方法を学べるセミナーです。わかりやすい講義と色々なスポーツにも応用できるコーディネーションやラグビーボールを使用しながら誰もが楽しめる実践メニューを用意してお待ちしています。

**日時**

2016年8月24日(水)

18:30~21:30

**会場**

新宿スポーツセンター大会議室&大体育室  
(新宿区大久保3-5-1)

40 **対象者・参加費**

指導者/保護者 対象 500円

\*当日託児はありませんのでご了承下さい。

**持ち物**

筆記用具、運動できる服装、室内用運動靴、タオル、飲み物など

**申込方法**

一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao へ、下記申込書に必要事項を記入の上、開催日前日までに、FAX 又はメールでお申込み下さい。指導者の方は所属・競技名もご記入下さい。

ふりがな氏名	○で囲ってください 保護者・指導者	所属 競技名
住所 〒	—	お子様の年齢 歳
電話	FAX	お子様の競技

申込書

球技の楽しさを経験しませんか？

食育ゲーム  
もあるよ！

# 野球教室 & ラグビー教室



開催日	7月16日(土)	9月17日(土)	10月15日(土)
時間	9時30分~ 12時30分	9時30分~ 12時30分	9時30分~ 12時30分
場所	新宿ここ・から広場 (新宿7-3-29)	落合中央公園野球場 (上落合1-2)	新宿ここ・から広場 (新宿7-3-29)

※内容は3回とも同じですが、複数回の参加も歓迎します！

対象： 区内在住の小学生

内容： 江尻慎太郎さん(元プロ野球選手)による野球体験教室！  
齊藤祐也さん(元ラグビー日本代表選手)によるラグビー体験教室！  
大妻女子大学の川口ゼミによる食育ゲーム！

受付： 各回開始時間の20分前から受付いたします。

持ち物： 運動できる服装・靴・タオル、飲み物等

費用： 1人 500円

申込み： 一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao<sup>クリアゾン</sup>へ、各開催日前日まで

に、下記申込書に必要事項を記入の上、FAX 又はメールでお申込み下さい。

FAX の場合返信できる FAX 番号を記入下さい。(同時に複数の申込可)

備考： 雨天中止 (降雨予想の場合、HP、Facebook に開催の有無を掲載します。)

HP ⇒ <http://criacao.or.jp/schedule.html>

Facebook ⇒ <https://www.facebook.com/criacao.club>



申込書

ふりがな氏名	学年	年	参加希望日 (参加したい日に✓)
住所 〒	—	—	<input type="checkbox"/> 7月16日 ここ・から広場
電話	FAX	—	<input type="checkbox"/> 9月17日 落合中央公園
			<input type="checkbox"/> 10月15日 ここ・から広場



【申込み先】 一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao (百人町1-23-7)

電話03(6908)8119 FAX03(6908)8908

E-mail : [info@criacao.or.jp](mailto:info@criacao.or.jp)



新宿区  
SHINJUKU CITY

【申込み先】 一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao (百人町1-23-7)

電話03(6908)8119 FAX03(6908)8908

E-mail : [info@criacao.or.jp](mailto:info@criacao.or.jp)

日付	時間	会場	種目
7月16日(土)	9:30～12:30	新宿ここ・から広場	野球教室&ラグビー教室
8月24日(水)	18:30～21:30	新宿スポーツセンター 大会議室&大体育室	元ラグビー日本代表 齊藤祐也さん
9月17日(土)	9:30～12:30	落合中央公園野球場	野球教室&ラグビー教室
10月15日(土)	9:30～12:30	新宿ここ・から広場	野球教室&ラグビー教室
11月9日(水)	11:00～14:00	牛込笹筈地域センター	食育 栄養講習&調理実習 川口美喜子教授
12月17日(土)	9:30～12:30	西落合公園少年野球場	サッカー教室&ラクロス教室
1月21日(土)	12:45～15:45	新宿スポーツセンター 大体育室	サッカー教室&ラクロス教室
2月9日(木)	18:30～21:30	新宿スポーツセンター 大会議室&小体育室	ソルティローファミリア サッカースクール 代表 鈴木良介さん
3月18日(土)	13:30～16:30	落合中央公園野球場	サッカー教室& ブラインドサッカー体験 ※英語のみでのプログラムあり

10月以降のイベント詳細は順次チラシなどでお知らせいたします。

上記イベントへの申込の際は氏名・学年・住所・電話・FAX・参加希望日をお伝え下さい。

※日程や内容は変更になる可能性があります。

※保護者、指導者対象のイベント

■野球教室■

日本のプロ野球はもろろん、イチロー選手などの活躍でメジャーリーグのニュースを見ることも多いのではないのでしょうか？国民的スポーツである野球を、元プロ野球選手の江尻慎太郎さんが正しいボールの投げ方や、バットを使ってボールを打つところまで、やさしく丁寧に教えてくれます。初めての方でも楽しめるように止まったボールを打つTボールを用意してお待ちしております。



～講師紹介～

元プロ野球選手 江尻慎太郎さん  
日本ハム～横浜ベイスターズ～ソフトバンク

■ラグビー教室■

昨年のラグビーワールドカップ後にトップリーグの試合を観に行った人もいるのではないのでしょうか？楽しいコンタクトも魅力の一つですが、まずはコンタクトやタックルなくボールを持って相手抜いていく楽しさなど、ラグビーが持っている魅力を教えていきます。あまり手にする機会のない円形のボールを投げに来てみませんか？



～講師紹介～

元ラグビー日本代表 齊藤祐也さん

ラグビーの魅力はもろろん体を動かすことが楽しくなるコミュニケーションを用意してお待ちしています。

■食育ゲーム■

大妻女子大学川口教授やゼミ生が子ども達にスポーツを通じて食べることの大切さを伝えてくれます。食事と栄養について楽しく学べるゲームを用意してお待ちしています。



～講師紹介～

大妻女子大学川口美喜子教授とゼミ生

食べることについて考え、知り、バランスの良い食事をすることで、スポーツのできる丈夫な体を作りましょう。

# 齊藤祐也さん

# 子どもの能力や

# 可能性を引き出す実践指導セミナー

指導者・保護者対象

スポーツの楽しさを伝える!

元ラグビー選手の齊藤祐也さんが、ご自身の経験等を踏まえたわかりやすい講義で解説します。また、ボールを使った鬼ごっこやパスの練習等の実技を行い、コーディネーショントレーニングの考え方や、パス回しやプレー中の立ち回りが苦手な子どもの上達の秘訣をお教えします。是非ご参加ください。

## 日時

2016年10月1日(土)  
18:00~21:00

## 会場

新宿スポーツセンター小体育室  
(新宿区大久保3-5-1)

## 対象者・参加費

指導者/保護者 対象 500円  
※当日託児はありませんのでご了承ください。



齊藤祐也さん (元ラグビー日本代表選手)

現在はラグビーに関する活動はもちろん、子ども達向けスポーツ教室を主催する会社を運営しながら、現場での指導も続けられています。

## 持ち物

筆記用具、運動できる服装、室内用運動靴、タオル、飲み物など

## 申込方法

一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao へてに、下記申込書に必要事項を記入の上、開催日前日までに、FAX 又はメールでお申込み下さい。指導者の方は所属・競技名もご記入下さい。

===== 申込書 =====

ふりがな 氏名	<input type="checkbox"/> で囲ってください 保護者・指導者	所属 競技名
住所 〒	—	お子様の年齢 歳
電話	FAX	お子様の競技



【申込み先】 一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao (百人町1-23-7)  
電話03 (6908) 8119 FAX03 (6908) 8908

E-mail : [info@criacao.or.jp](mailto:info@criacao.or.jp)

# 食事で育てる！食事で鍛える！

## ～食育から学ぶスポーツに必要な栄養～

成長期の子ども達が必要な栄養素を摂取するにはバランスの良い食事が欠かせません！  
 子どもがスポーツをしている場合はなおさら普段の食事にちょっとした工夫とアイデアをプラスして、スポーツに取り組む子どもを食事の面からサポートしませんか？  
 スポーツに必要な筋力・持久力・柔軟性がつく手助けになる知識をセミナーと調理実習を通じてお伝えします。

**平成 28 年 1 1 月 9 日 (水)**

**11:00-14:00**

**牛込笹笥地域センター 4F**

**( 笹笥町 15 番地 )**

**対象 : 保護者・指導者**

**定員 : 20名**

**参加費 : 500円**

**持ち物 : 筆記用具、エプロン**



川口美喜子教授

大妻女子大学家政学部 教授

管理栄養士・公認スポーツ栄養士

※当日調理実習を行い、作ったものを食べながらのセミナーとなります。

一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao あてに、下記申込書に必要事項を記入の上、開催日前日までに、FAX 又はメールでお申込み下さい。指導者の方は所属・競技名もご記入下さい。  
 ※使用したい食材は 1 週間前までに申込書をお送りいただいた方の希望を採用させていただきます。

ふりがな 氏名	○で開ってください 保護者・指導者	所属 競技名
住所 〒 -		お子様の年齢
電話	FAX	お子様の競技
使用したい食材		



【申込み先】 一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao (百人町 1-23-7)

電話 03 (6908) 8119 FAX 03 (6908) 8908

E-mail : [info@criacao.or.jp](mailto:info@criacao.or.jp)

# サッカー教室 & ラクロス教室

食育ゲーム  
も開催

サッカーを通じて夢を持つことの大切さを伝えたい！



## ■講師

[サッカー]  
本田圭佑プロデュース  
ソルティーロファミリーアサカースクール  
コーチ陣  
※本田圭佑選手は来場しません。

[ラクロス]  
ラクロス普及実行委員会 Team LiD



ラクロスというスポーツの魅力を  
楽しくお伝えします！

開催日 1月21日(土)

時間 13:00~16:00

場所 新宿スポーツセンター大体育室  
(大久保3-5-1)

対象 区内在住の小学生

参加費 500円

受付 開始時間の20分前から

持ち物 飲み物、タオル、運動出来る服装  
室内シューズ

一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao(クリアソン)あてに、下記申込書に必要事項を記入の上、開催日前日までに、FAX 又はメールでお申込下さい。受付の返信を行っておりますので、FAX 番号もしくは info@criacao.or.jp 受信可能なメールアドレスでお申込下さい。

## 申込書

ふりがな 氏名	学年	年
住所 〒	—	
電話	FAX	



【申込み先】 一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao (百人町1-23-7)

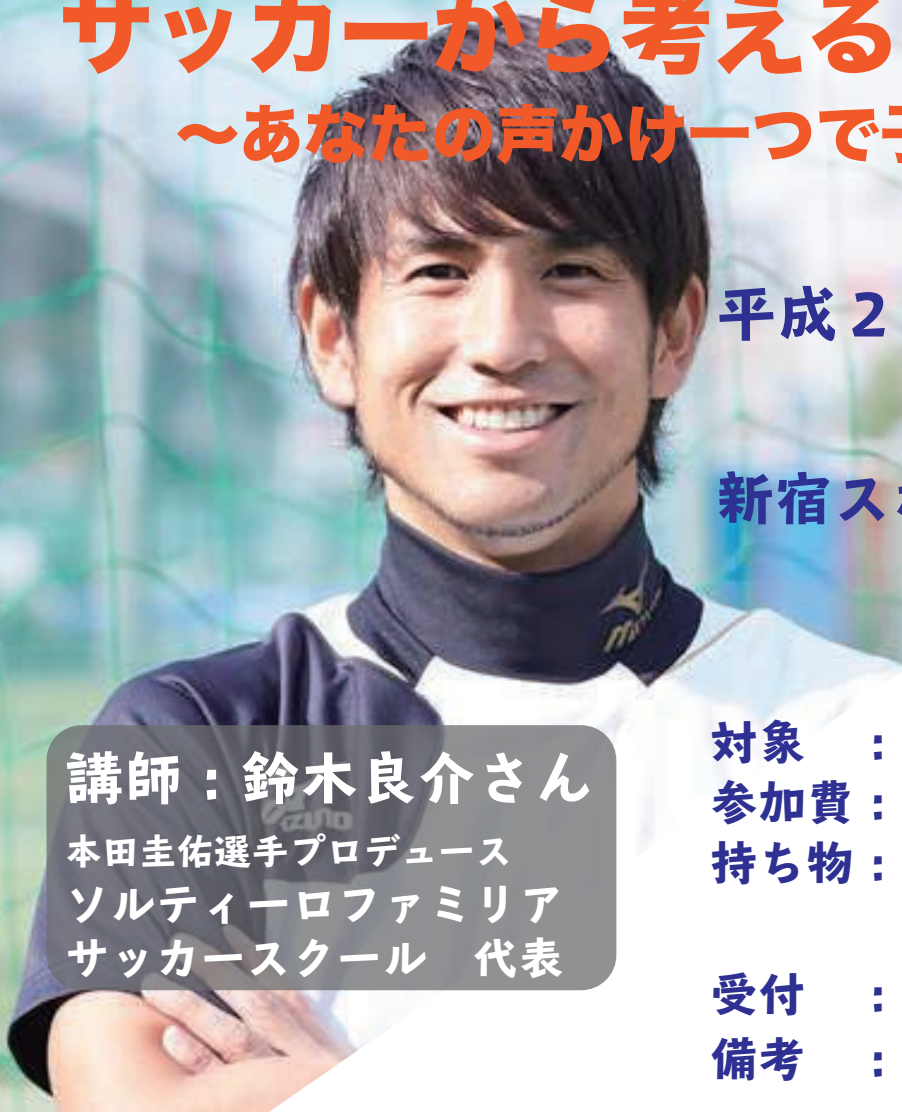
電話 03 (6908) 8119 FAX 03 (6908) 8908



E-mail : info@criacao.or.jp

# サッカーから考える子どもの成長！

～あなたの声かけ一つで子どもが変わる～



平成 29 年 2 月 11 日 (土・祝)

18:00～21:00

新宿スポーツセンター

大会議室 & 小体育室

(大久保 3 - 5 - 1)

**講師：鈴木良介さん**

本田圭佑選手プロデュース  
ソルティーロファミリア  
サッカースクール 代表

**対象** : 保護者・指導者

**参加費** : 500円

**持ち物** : 筆記用具、運動できる服装  
室内シューズ、タオル、飲み物

**受付** : 開始時間の 20 分前から

**備考** : 当日託児はございません

ソルティーロファミリアサッカースクールで、本田圭佑選手の体験を基にした指導カリキュラムの作成や、コーチングスタッフへの指導を行っている鈴木良介さんによるセミナーを開催。

スポーツをする子どもの成長を促すための指導者・保護者の関わり方について、本田選手と徹底的に議論して導き出した理論に基づき解説すると共に、基礎練習や4対3、3対3のゲーム等のトレーニングメニューの実践も行います。

一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao(クリアソン)あてに、下記申込書に必要事項を記入の上、開催日前日までに、FAX 又はメールでお申込下さい。受付の返信を行っておりますので、FAX 番号もしくは info@criacao.or.jp 受信可能なメールアドレスでお申込下さい。

=====申込書=====

ふりがな 氏名	○で囲ってください 保護者・指導者	所属 競技名
住所 〒 ー		お子様の年齢 歳
電話	FAX	お子様の競技



【申込み先】 一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao (百人町 1-23-7)

電話 03 (6908) 8119 FAX 03 (6908) 8908

E-mail : [info@criacao.or.jp](mailto:info@criacao.or.jp)



# 英語を学べるサッカー教室 & ブラインドサッカー体験

食育ゲーム  
も開催

Let's Enjoy Football!

■講師

本田圭佑プロデュース  
ソルティエロファミリアサッカースクール講師陣  
※本田圭佑選手は当日来場しません  
イングランド強豪チームのアカデミーコーチを  
経験した方がメイン講師です!



■講師

NPO 法人 日本ブラインドサッカー協会  
元日本代表で現役の選手が教えてくれます!



平成 29 年 3 月 18 日 (土)

13:30~16:30

場所 : 落合中央公園野球場 (上落合 1-2)

対象 : 区内在住の小学生

受付 : 13:10~

参加費 : 500円

持ち物 : 運動できる服装、タオル  
飲み物、防寒着 etc

備考 : 雨天中止

降雨予報の場合 HP・FaceBook  
ページに開催の有無を掲載します。  
URL は裏面参照。

一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao( クリアソン ) あてに、下記申込書に必要事項を記入の上、開催日前日までに、FAX 又はメールでお申込下さい。  
受付の返信を行っておりますので、FAX 番号もしくは info@criacao.or.jp 受信可能なメールアドレスでお申込下さい。

=====申込書=====

ふりがな 氏名	学年	年
住所	—	
電話	FAX	



【申込み先】 一般社団法人地域スポーツ推進クラブ Criacao (百人町 1-23-7)

電話 03 (6908) 8119 FAX 03 (6908) 8908

E-mail : [info@criacao.or.jp](mailto:info@criacao.or.jp)



# イベント内容紹介

## ～英語を学べるサッカー教室～



止める・蹴るといったサッカーの基本的な動きをしながら楽しく英語を学びます。サッカーが初心者でも、英語がわからなくてもヒントをもらいながら、友達と協力して最後はみんなで試合形式までできるような内容でお待ちしています！

### ■講師紹介

本田圭佑プロデュース

ソルティーロファミリアサッカースクール講師陣

「サッカーを通じて夢を持つ大切さを伝えたい」という理念を元に活動しております。(※本田圭佑選手は来場しません。)

## ～ブラインドサッカー体験～



アイマスクをした状態で体操をしたり、歩いたり、走ったり、音が鳴るボールを使ったメニューを用意してお待ちしています。目が見えない人にどうやって伝えるか？考えながらも、誰もが楽しんで挑戦できるメニュー内容でお待ちしています！

### ■講師紹介

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会

目からは情報の8割を得ていると言われていますが、プレイヤーは目の見えない状態でプレーしています！当日は元日本代表で今も現役で活躍している選手が教えてくれます。

## ～食育ゲーム～



食事と栄養についてわかりやすいイラストと、実際に体を動かし友達と協力して学べるゲームを用意してお待ちしています。

### ■講師紹介

大妻女子大学家政学部川口教授及び川口ゼミ学生

みなさんは「なぜごはんを食べていますか？」食育活動を通じて食事がなぜ大事なのかを伝え、子ども達の食事環境がより良いものになるように取り組んでいます。

### ■4月のイベントのお知らせ

4月29日(土・祝) 9:30-12:30 @ 落合中央公園野球場(上落合1-2)

かけっこ教室&フラッグフットボール教室を開催します。

### ■WEBサイト URL

HP <http://criacao.or.jp/cooperation/schedule.html>

FaceBook <https://www.facebook.com/criacao.club/>

**ご参加お待ちしております！**

団体名 特定非営利活動法人 団塊のノーブレス・オブリージュ

作成者 ホームページ商店街活性化事業担当 田中

<p>提案企画書 内容</p>	<p><u>事業目的</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街活性化、区民・消費者の生活利便性向上</li> </ul> <p><u>事業目的の実現に向けて解決すべき課題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街情報の ICT 化と発信を通しての商店街への人の誘致やコミュニティ形成</li> </ul> <p><u>課題解決の手法や形態</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい区商連の HP を情報媒体として HP コンテンツの作成や更新の支援を行う</li> </ul>
<p>区担当課との 事前確認内容</p>	<p><u>事業目的</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区商連の HP を区内商店会に浸透させ、区内商店会の IT リテラシー向上を図る。</li> <li>・区内商店会、個店の新たな情報を発掘、発信し、「新宿ルーペ」の魅力を高める。</li> <li>・上記を通じて、区内商店会並びに個店の活性化を図る。</li> </ul> <p><u>事業概要</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「新宿ルーペ」内の区内商店会のページ作成・更新支援</li> <li>2 「新宿ルーペ」内の区商連・区内商店会ページ向けのイベント取材・記事作成更新</li> <li>3 「新宿ルーペ」への区内商店会加盟店登録支援（平成28年度より追加）</li> </ol>
<p>取組と実績</p>	<p>1 「新宿ルーペ」内の区内商店会のページ作成・更新支援</p> <p><u>目標</u>：年間を通して30商店会程度のHP作成・更新を行う。</p> <p><u>内容</u>；作成支援にあたって、該当する商店会の現地調査（写真撮影、特徴の把握等）、書籍やWEB等による情報収集を行い、調査や収集した情報を基に商店会ページの写真、アピールポイント、イベント等の掲載しページの土台を構築する。</p> <p><u>実績</u>：32商店会のHP作成・更新を実施</p> <p>2. 「新宿ルーペ」内の区商連・区内商店会ページ向けのイベント取材・記事作成更新</p> <p>商店会 IT 担当と接触し、ホームページの運営をサポート</p> <p><u>目標</u>；年間を通して4回程度の取材・記事作成を行い、情報をページに掲載する。</p> <p><u>内容</u>：当 NPO のメンバーと関わりがある若い世代と連携し、多角的な視点で区内商店会や個店の魅力を発掘しアピールにつながるよう努める。</p> <p><u>実績</u>：早稲田クラフトビールアウトバーフェスト（早大通り商栄会）、ハウインパーティー（目白銀座商店会）          新宿トラッドジャズフェスティバル（新宿要通り共栄会）サタが街にやってきた（新宿東口商店街振興組合）</p> <p>3 「新宿ルーペ」への区内商店会加盟店登録支援（平成28年度より追加）</p> <p><u>目標</u>：年間を通して300店程度の個店のHPへの登録支援を行う。</p> <p><u>内容</u>：HPへ個店の情報、写真の掲載を行う。</p> <p><u>実績</u>：300店を超える個店の登録支援を実施した。</p>
<p>目指すかたち</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネット上の商店会加盟店の電話帳としての機能              区内商店会の加盟店情報が、ネット検索できること</li> <li>・商店会の意識改革              商店会がネットによる情報発信の重要性を認識し、ツールとして新宿ルーペを活用することにより、商店会活性化や区民生活向上につながるようになること</li> </ul>



# 新宿ルーペ アクセス数推移

作成 団塊のノーブルス・オブリージュ 田中

H27年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
セッション	2247	3247	3247	9461	4034	3303	2947	6422	3242	2729	2278	2510
ユーザー	1407	2353	2353	6980	3062	2567	2241	4927	2393	2161	1891	1972
ページビュー	12210	13055	13055	44339	13810	9399	9839	25454	10448	8221	5858	7744

H28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
セッション	3123	3692	3692	7569	4584	5179	7573	7990	5253	4932	4875	5047
ユーザー	2543	3049	3049	5855	3658	4176	6228	6340	4214	3976	4092	4261
ページビュー	8107	10455	10455	33339	13188	12854	16656	28320	15452	16459	13294	12012

## 用語説明

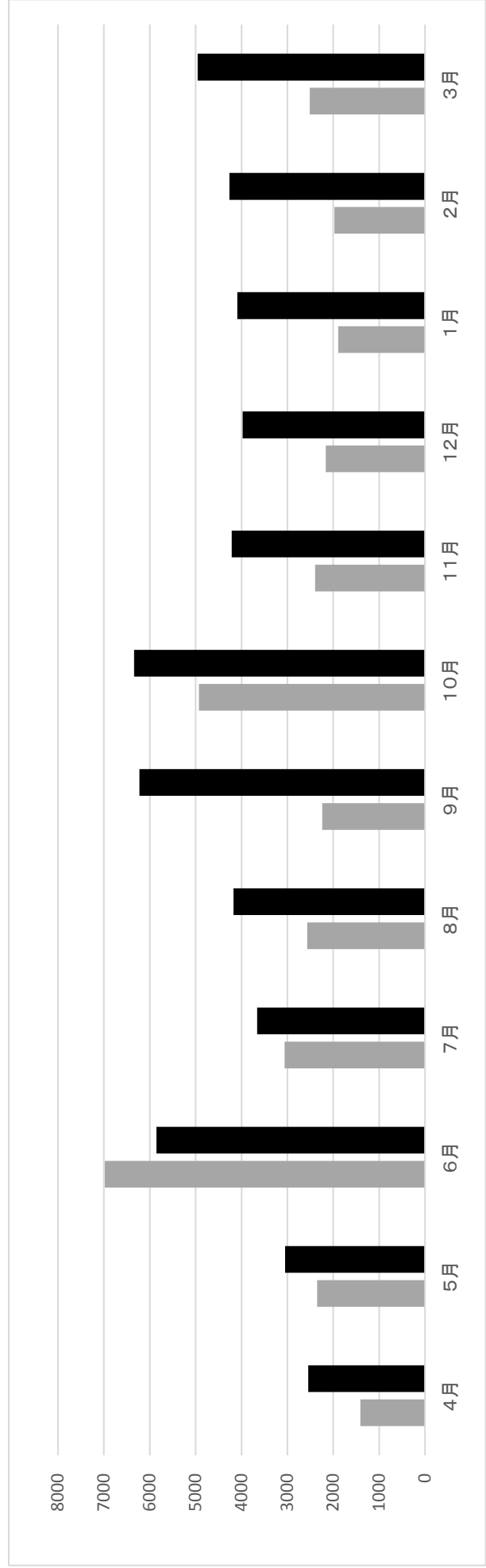
セッション (30分以内の滞在は1 同ユーザーが30分以上経過して再訪問したときに2になる)

訪問者数 (セッションとの違いは30分以上経過して再訪問した場合も1になる)

読まれたページ数 (訪問者が複数ページ読んだ場合、それぞれが1ページビューとして数えられる)

※ 2月～4月のページビュー数に関してはHP開発者のテスト作業等における数が増加されている。

## ユーザー数の推移 27年度(グレー)と28年度(黒)を比較



## 平成 28 年度上期 新宿ループ改善・要望提案一覧

本提案は新宿区商店街 HP 活性化事業において、商店会や個店を訪問し新宿ループ内のページの作成更新作業、IT 活用サポートを実施してきた経緯で、ユーザーからの声や使い勝手向上のために仕様の変更を要望する点、その他気付いた点について重要度の高いものを掲載し整理したものである。

改善・要望	具体的内容 問題点等	対応状況
グーグルアナリティクス の利用権限付与	毎月実施している会合において、商店会や個店のサイトのコンテンツ構築が訪問者数やページビューにどれくらい影響しているか報告し、またユーザーの行動を把握することで、今後の活動の参考資料として活用するために使用権限を求めた。	H28.4 提案  H28.4 対応済
検索ワード把握のための サイトへのサーチコンソール 統合	商店会を訪問し新宿ループの説明する際に、消費者が商店街主催のイベントや個店などについてネットで調べるにあたり、どのようなキーワードで検索しているのか、またどれくらいの割合で検索されているのかなどについてのデータを示すことで、定期的なサイト更新のインセンティブとなる。	H28.4 提案  H28.9 対応検討中
商店会 ID での所属店舗の ページの編集	今年度から所属店舗を商店会権限で登録できる機能が追加された。それに伴い、商店会権限で登録されている個店のページの写真掲載やトピック等の更新作業を横断的にする際に、ログアウトとログインを繰り返す操作をしなければならないので、常に商店会 ID でログインした状態でできるようにしてほしい。	H28.4 提案  仕様上変更することが 難しい
各ページ TOP へ表示される新宿ループの キャッチコピーの変更	新宿区内のお店&商店会とお客をつなぐ SNS サイト「新宿ループ」がキャッチコピーになっているが、新宿区内の商店街やお店の情報が掲載されているサイトということが、サイトの訪問者にすぐに伝わるような文言に変更してほしい。現状においては、SNS 機能を活用する前段階と思われるので、まずは新宿ループが何のサイトなのかということネット上で検索する方に対して認知してもらう必要がある。	H28.5 提案  H28.9 対応検討中
地図上の店舗の位置を 地図拡大した際にも表示する	個店ページにおいて地図上に店舗の位置がプロットされているが地図がかなり小さくそのままでは見にくいいため、ユーザーがグーグル・マップ上に拡大して表示することが想定される。現状では、拡大した際に店舗の位置が表示されず、お店の場所がわからないため、拡大した場合でも拡大前と同様に表示するようにしてほしい。	H28.5 提案  H28.9 対応検討中
商店会、個店ページの 表示写真	商店会、個店ページに掲載する写真を 3 枚まで入力できるのでランダムに入れ替わるように設定できる機能を搭載してほしい	H28.9 提案 対応検討中

## 平成 28 年度下期 新宿ルーペ改善・要望提案一覧

本提案は新宿区商店街 HP 活性化事業において、商店会や個店を訪問し新宿ルーペ内のページの作成更新作業、IT 活用サポートを実施してきた経緯で、ユーザーからの声や使い勝手向上のために仕様の変更を要望する点、その他気付いた点について重要度の高いものを掲載し整理したものである。

改善・要望	具体的内容 問題点等	対応状況
ハイパーリンクの掲載機能付与	危険性のあるページへの誘因をチェックするためにクッションページをはさんだうえでのハイパーリンク機能付加すれば安全かつ自社ページとも連携でき相乗効果が期待できる。 下記 2 とおりが考えられ、費用は前者の方が手間なく安価 1. 全てのページにクッションページをはさむ 2. サイト内はクッションページをはさまず 外部ページへはクッションページをはさむ	H28.10 提案  H29.3 対応検討中
トップページデザインの見直し	現段階では、トピック更新頻度がアクセス数にあまり結びついていない。これはトップページからの行動フローを解析したときにトピックへ流れる割合が少ないこともわかる。フローリストセブンについてはページビュー数で上位にランクインしているが、これは検索（店名等）が多い。全体のアクセス数、トップページからトピックやイベントへの更新された記事への流れの増加は課題である。このためにはトップページからトピックやイベントの欄をクリックしてもらいやすくする工夫が必要  ※ 参考 トップページからの遷移アクセス H27.3・H29.2（対トップページ総セッション 2.8 万） 1. 商店会一覧 3,558      2. 初夏の大商業まつり 1,662 3. 地図で探す 1,455      4. トピック 1,108 5. 新着店舗 666      10. フリーワード検索 436	H28.12 提案  H29.3 対応検討中
コミュニティページと商店会ページの連動機能および SEO の向上	コミュニティはトップページ直下に位置しており、新しいコミュニティを立ち上げたとしても、コミュニティページの掲載コミュニティを閲覧する、もしくはコミュニティ検索によって既存のコミュニティを見ることができ、商店会のページには掲載されない仕様である。 商店会ページからコミュニティへリンクされるような機能を付加できれば商店会ページのアクセス増加になる。	H28.12 提案  H29.3 対応検討中
クーポン機能や抽選機能付与	新宿ルーペへアクセスしてもらうためには何らかのインセンティブが必要。サイトにアクセスするとその場で抽選できる、1 回限り使用できるクーポンページがあればアクセス増加になる	H28.12 提案  H29.3 対応検討中

# 新宿ルーペ説明資料

「新宿ルーペ」とは

新宿区内のお店 & 商店会とお客をつなぐSNSサイトです

新宿ルーペ画面説明（個店、商店会ページ）

ショクトウコロ  
食堂ところ 090-1209-9158

ホーム メッセージ トピックを書く プロフィール編集 設定

新宿区のお店を探そう

1 写真とプロフィールの編集することができます

2 写真とプロフィールの編集することができます

3 店の基本情報を見ることができます

4 トピックを見ることができます  
トピックの編集をすることができます

5 自分の関係者一覧を見ることができます

6 自分の評価を見ることができます

7 自分のお店のアピールポイントを編集することができます

8 店の紹介を見ることができます  
店の紹介の編集をすることができます

9 店の地図を見ることができます

10 口コミを見ることができます  
口コミを書くことができます

写真とプロフィールの編集することができます

店の基本情報を見ることができます

トピックを見ることができます  
トピックの編集をすることができます

自分の関係者一覧を見ることができます

自分の評価を見ることができます

自分のお店のアピールポイントを編集することができます

店の紹介を見ることができます  
店の紹介の編集をすることができます

店の地図を見ることができます

口コミを見ることができます  
口コミを書くことができます

基本情報

業種	食堂・定食
営業時間	
定休日	
TEL	090-1209-9158
FAX	
住所	東京都 新宿区 市谷台町 16-6-16
加盟商店会	126商店会 商店会EITW
URL	http://r.gnavi.co.jp/ez2hds4m/00/
富富り駅・バス カード決済	
喫煙情報	
デリバリー情報	
サービス情報	和風、洋風、中華 なんでもそろってます！ その日の気分でお好きな物を
キーワード	「和洋中」

2015年03月18日 19:35  
商店会EITW

ランチにぜひ  
ランチ時はおかわり自由！  
いくら絶対ランチに

03月20日 お休み (0)  
03月20日 定番メニュー (0)  
03月18日 ご飯おかわり自由 (0)  
03月05日 テスト (0)

Twitter

利用者

この口コミは削除されました

この口コミは削除されました

2015年03月04日 12:56  
テスト2  
紹介2

新宿区

twitter 2  
facebook 0  
Google+ 0

新宿区商店会連合会  
新宿区 SHINJUKU CITY  
新宿観光振興協会

## 2. トップページ

言語の変更をすることができます  
(日本語か英語)

個店の最新記事を掲載  
を掲載  
(Twitterとも連動)

新着店かつ写真アップロードされた5件を大きく表示

3種類の検索方法でお店を検索することができます

現在開催中のイベントを最新5件まで見ることができます

開催予定のイベントの情報を最新5件まで見ることができます

The screenshot shows the homepage of '新宿 3階 3F Loupe'. At the top, there is a navigation bar with social media icons and a language dropdown menu set to '日本語(日本)'. Below the header, there are several main content areas:

- 1:** A section titled 'No Image' displaying a list of new store listings with photos and details.
- 2:** A 'トピックス' (Topics) section featuring various news items, including a 'クリーニング' (Dry Cleaning) store opening and a 'メンバー募集テスト' (Member Recruitment Test).
- 3:** A search section titled 'お店を探そう' (Let's find a store) with three search methods: '業種で探す' (Search by industry), 'フリーワードで探す' (Search by keyword), and '地図で探す' (Search by map).
- 4:** A '開催中イベント' (Ongoing Events) section listing current events such as '加入促進強化月間' (New Member Promotion Intensive Month) and '開店強化月間' (Opening Intensive Month).
- 5:** A '近のイベント' (Upcoming Events) section listing future events like '新生活応援フェア' (New Life Support Fair) and '東野商店の' (Higashi no Tenpo-ya).

At the bottom of the page, there are social media links for Twitter, Facebook, and Google+.



## 2.3.新宿区の個店を探そう



### 2.3.1.業種で探す

1 業種で探す

**食べる**

食堂・定食 和食・日本料理 寿司・魚介類 うどん・そば うなぎ 焼き鳥・鳥料理 とんかつ 天ぷら・串揚げ お好み焼き・もんじゃ焼き・焼き焼き・しゃぶしゃぶ おでん 洋食・レストラン 郷土料理 共もの フレンチ イタリアン 西洋各国料理 ステーキ・ハンバーグ ハンバーガー 中国料理 韓国料理 アジア・エスニック ラーメン カレー 焼肉・ホルモン 居酒屋 パー スナック・パブ カフェ・喫茶

**買う**

野菜・果物 鮮魚・精肉 豆腐・練り物 米 お茶・コーヒー 酒・飲料・氷 弁当・惣菜 パン ケー キー・スイーツ 和菓子 食材専門店 健康食品 スーパー・コンビニ 百貨店 化粧品 洋服 和 服・呉服 下着・靴下 カバン・靴 アクセサリー 宝石・時計・眼鏡 カメラ 楽器 雑誌 文具・ 事務用品 印鑑 本・CD・DVD おもちゃ・ゲームソフト ベッド用品 家具・インテリア・寝 具 家庭用品・金物 電気製品・携帯電話 スポーツ用品 自動車・自転車 花・園芸 材木 ペッ トショップ・用品 薬局・ドラッグストア たばこ 新聞 燃料 リユース品・買取 質屋

**サービス企業**

クリーニング レンタル 理容室 美容室 整体 マッサージ・リラクゼーション ネイル・まつげ サロン エステサロン 銭湯・サウナ 不動産 ビル管理 リフォーム・清掃 設備・セキュリティ 写真・現像 印刷・製本 鍵 修理サービス 冠婚葬祭 金融 郵便局・公共機関 レンタカー ガソ リンスタンド 駐車場 運送 鉄鋼・金属加工 建築・建設 畳・内装 染色業 企業・事務所

**楽しむ・遊ぶ**

カラオケ ボウリング ゴルフ スポーツクラブ 教室・スクール・大学 映画館 劇場・ライブハ ウス ギャラリー パチンコ 麻雀 旅行・宿泊 神社仏閣

**医療**

内科 外科 耳鼻科 眼科 歯科 皮膚科 小児科 産婦人科 精神科 整形外科・接骨院 介護サービ ス その他医療 動物病院

5つの業種の中から目的の業種を探し、そこからジャンルに分けて検索することができます

## メイワカイ 明和会

03-3202-9101

### メンバーページ



掲載加盟店 (5)  
全ての関係者を見る (5)



地域と共に歩む商店会

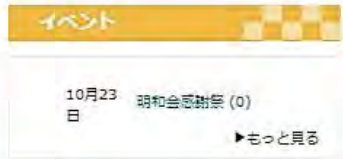
明和会地域は、新宿の中心地に位置し、東京・日本の中心として、新情報を全国に発信しています。

明和会は、昭和25年4月親睦を主に発足し、本年4月50周年記念祝賀会を行いました。

思い出せば昭和61年の街路灯の建立は、銀座に次いで、すばらしいということで、多くの商店会から賛学に求められました。同時に電柱の地下埋設工事のために7,900人の署名を募り、区道のまつき通りと都道の明治通り両側の電柱の地下埋設工事は、区内で最初の完成となりました。

また、地下鉄13号線は、皆様の25年の通勤のお蔭で一昨年の1月24日許可があり、今年5月に300億円の第1期工事が着手されました。そして明和会地域内に地下鉄駅が2箇所出来ず。今後は交通の利便性によって日々活性化され活気がでることと思います。

今後は商店会と可内会の（特に新宿区は外国人が20%近く居住しています。会内で可つくり会に参加していただくことが急務）情報交換が重要かつ大切かと思えます。



基本情報	
会長名	吉田 一雄
TEL	03-3202-9101
FAX	
住所	東京都 新宿区 大久保2-2-11
URL	
最寄り駅・バス	東京メトロ副都心線、都営地下鉄大江戸線「東新宿」駅
サービス情報	

### 新宿区のお店を探そう



トピックを編集する

\*は必須項目です。

タイトル*	定番メニュー
本文*	お店の定番メニューを紹介 和風・・・焼き鮭定食 洋風・・・ハンバーグピラフ 中華・・・八宝菜
写真1	<input type="button" value="ファイルを選択"/> foodpic3099161.jpg
写真2	<input type="button" value="ファイルを選択"/> treat_popu...img001.jpg
写真3	<input type="button" value="ファイルを選択"/> img_0.jpg

本文とタイトル入力する同時に3枚まで写真を載せることができます

入力が終わったら、「確定」をクリック



食堂ところ

食堂ところ

- > 定番メニュー(0)
- > ご飯おかわり自由(0)
- > テスト(0)

もっと見る

トピック

定番メニュー

2015年03月18日17:55

1

2

3

お店の定番メニューを紹介

和風・・・焼き鮭定食  
洋風・・・ハンバーグピラフ  
中華・・・八宝菜

このトピックを編集する    このトピックを削除する

「タイトル」と「本文」が表示

写真は1、2、3の順で表示

投稿したトピックは後から編集と削除ができます

2016年12月03日19:29

紹介者:DNO



#### 新宿トラッド・ジャズ・フェスティバル

会場の新宿三丁目駅近く要通り、筆者はジャズを生で聴くのはほぼ初めての経験でしたが、楽器から奏でられる音が小気味よいメロディーを伴って直接耳に届き、ドラムの音が気持ちよく体に伝わってきました。

オープニング演奏が終わると、会場となる各店で様々なライブ演奏が行われます！

私たちも二つほど回りました。

パンフレットを片手にわくわくしながら最初に向かったのは、「銅鑼」というお店で行われた「阿部寛 & 78's Era オーケストラ」です！

木を基調としたデザインの店内で、10人ほどの方々がいろんな楽器を使って演奏している光景は、音楽を身近に感じられ親近感が湧きました。

次に、「シャンソニエ『Qui』」で行われた「松本耕司・アレクスイ・ルミヤンツェフデュオ」の演奏に向かいました。

こちらのお店は、バーのような黒色を基調とした店内でした。

演奏者のお二人が、ピアノとトランペット・そして歌声で奏でるジャズは引き込まれるような魅力があり、特にピアニストの方が速いリズムで細かいメロディーをとて丁寧な演奏していらっしやるのが衝撃的でした。

イベントには多くの演奏があり、他もぜひ聴いてみたいと思いました。

主催者の新宿要通り共栄会会長の矢向剛さんにお話では、開催の動機は、もともと新宿三丁目のあたりは落ち着いた街で、コアな常連の方しか来ない店が多く、街を活性化させたかったとのこと、初年度は有志の方たちで、二年目以降、商店会の協力があり、現在の形になったということです。

また、この街はバーなどの店が多く夜の街であるため、昼にも街に来てもらいたい、特にトラッドジャズは敷居が低いので、楽器初心者やジャズにあまり馴染みのない若い方にもおすすめとおっしゃっていました。

イベントに来ていた一般男性は、「職場が近く7、8回このイベントに来ていらっしやるそうで、最高のイベントだ」と。

大学生の娘さんと一緒に来ていらしたお母さんは、「ライブハウスのミュージシャンを追っかけているうちにこのイベントを知り、ジャズ好きの娘さんに生でジャズを聴かせたい」とおっしゃっていました。

新宿三丁目の様々なお店が会場となり、ジャズが奏でられるイベント、「新宿トラッドジャズフェスティバル」。みなさんぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか！

2017年01月16日16:49

紹介者:DNO



#### サンタが街にやってきた

まっちワークグループ早稲田 小林

サンタの恰好をしたスタッフさんたちが街を歩き、ゴミを拾いながら道行く人にお菓子を配るというイベントを取材してまいりましたので、その様子をお届けします！

JR新宿駅の東南口から降り、高架下に向かうと、多くのサンタさんがいらっしやいました！

13時になると、関係者の方々のあいさつがあり、早稲田大学のデキシードジャズクラブによる演奏が始まるとスペースにいらしていた方々も聴き込んでいました！

その後、サンタの皆さんが街へ飛び出していき、ジャズクラブの皆さんも楽器を演奏しながら新宿の街を闊歩しています。

数十人のサンタの皆さんが音楽に合わせてお菓子を配って歩く光景は圧巻で、通った場所からゴミが消えていくのは見ていて心が晴れやかになり、通りすがりの方もサンタさんの集団に目を奪われている様子でした。

イベント終了後、商店会長さんにお話を伺いました。

こちらのイベントを開催したきっかけと今後の展望についてお聞きしました。

21年前、新宿には街を挙げてのお祭りがなかったところに、マエステイ（現在のルミネエスト）の方が提案し実現したとのこと。今年から高架下にイベントスペースができたので、そちらを活用して色々なことをしていきたいとおっしゃっていました！

また、東南口の広場には桜が植えてあるのですが、それはタカトオコヒガンサクラと言い、新宿区と姉妹都市である長野県伊那市から頂いたものだそうですよ！

今年の3月20日ごろに開花する予想が立っているとのこと、それに合わせてイベントも行う予定だと教えていただきました。

広場に新しい名前を付けるという企画を計画しており、新たな新宿の待ち合わせ場所として定着させたいという思いも語っていただきました！とても楽しみですすね～！

また、ドンキホーテ前の通りについてですが、こちらは歩道の拡張を考えており、エストから高島屋、明治通りまでの道をキレイにしたいとおっしゃってくれました！

曰く、現在の新宿は大通りが中心で、東西の人の流れが活発であるので、それに加えて南北にも街の動脈を形成していきたいとのこと。

東南口には明るい外装の観光案内所も12月にオープンしており、「オシャレ感」がどんどん増えています、今後の展開に期待です！

2016年10月17日15:50

紹介者:DNO



オクトーバーフェスト  
まっちワークグループ早稲田 篠田

10月8、9日に早稲田の鶴巻南公園で「オクトーバーフェスト」が早稲田地域で初めて開催され大盛況を収めました。

お一人の方から親子連れの方まで、たくさんの方が来場されていました。調べて来た方も多く、イベントは前から話題になっていたそうです。早稲田の地ビールはもちろん、日本全国43銘柄の地ビールが並んでいたため、皆どれを買うか一覧表とにらめっこをしながら悩んでおられました。

私は地元である愛媛県の梅錦ビール「ヴァイツェン」をいただきました。口当たりが良く飲みやすい味で、もっと飲みたいと思わせてくれました。また、友人が飲んでいるものを一口もらったのですが、同じビールなのにこんなに味が違うのかと驚きました。作り手の方たちのこだわりを感じた瞬間でした。多種多様なビールの中から自分のお気に入りを見つけていくこともこのイベントの楽しみの1つなのだと感じました。

加えておつまみはウイナー盛り合わせを頂きました。パリッと噛んだ瞬間に肉汁が溢れてきてとても美味しいものでした。各地の作り手さんたちが心をこめて作った地ビールを最高のおつまみと共に飲んでほしいといった思いが伝わってきました。

主催者の須田康裕さんにお話を伺ったところ、「休日及早稲田で過ごしてほしい」「早稲田の街の良さや商店会の存在を知ってもらいたい」といった思いからこのイベントを企画したそうです。そして「NPO法人 日本の地ビールを支援する会」の方と協力し、実現に至ったとおっしゃっていました。多くの賞を受賞しているものからマニアックなものまで、どれも作り手の方が胸を張っておすすめているものだと、会の方もおっしゃっていました。

来場者の方に「この公園は広いのになにも何もないから、このようなイベントがあるのはいいね。」と言っていただけでした。鶴巻南公園は一般的な新宿区のイメージとは遠くかけ離れた、緑が多い公園です。住みやすく居心地が良い一方で、週末には出かけてしまい早稲田の街から人がいなくなってしまうことを須田さんは嘆いていました。しかしこのイベントによって、街の人たちに「早稲田の街を盛り上げたい」という意思が伝わったのではないかと思います。私たちも今回参加出来たことで、早稲田の街の良さを再認識することが出来ました。

2016年11月26日17:37

紹介者:DNO



目白銀座ハロウィンパーティー  
早稲田まっちワークグループ 伊藤

目白銀座商店会にて10月30日の日曜日に開催されたハロウィンパーティーに参加させていただきました！

イベント会場は、JR目白駅から歩くこと数分、街灯にハロウィンのフラッグが飾られていたり、商店にもカボチャやおバケの装飾などがしてありかわいい～！とついつい声を上げながら会場に向かいます。街はハロウィン一色です！

遊びに来ていた子供たちは思い思いの衣装をしてお祭り気分が盛り上がります。運営をしている商店会の大人の方々も気合の入った衣装をしています。

受付を済ませるとパーティーカードが渡されます。カードには商店会の地図が載っており、いくつかのお店に設置されている文字を探してキーワードを作るゲームに参加できるのだそう。私は初めて目白銀座商店会を訪れたのですが、いろいろな店があることが分かりとっても面白かったです！キーワードを完成させ、会場に戻るとお菓子の詰め合わせがもらえます！嬉しい！

さらに輪投げゲームのチケット、飲み物のチケットがもらえます。飲み物チケットでは子供はジュースがもらえるのですが、大人にはワイン、ビール、チューハイなどのお酒も振る舞われていました(笑)輪投げゲームには子供たちの大行列ができていました。ここでもお菓子が景品としてもらえます。

ここまででも楽しさいっぱいイベントなのですが、衣装してくるとお菓子のつかみ取りにも参加できます！ハロウィンらしく、たくさんお菓子がもらえるイベントです。会場にはたくさんのお菓子をもらって嬉しそうにしている子供たちがあふれていました。こんなにいろいろもらえるイベントなのですが、びっくりしてしまったのが全て無料で参加できるんです、お得！

商店会長の小沼さんにお話を伺いすると、たくさんのお客さんが来てくれて喜んでくれて嬉しいとおっしゃっていました。このイベントは今年が初めての開催で、子供が楽しめるイベントをと考えられたそうです。キーワードゲームにも子供たちに街を歩いてもらいたいという願いが込められていました。ポスター・口コミでの宣伝が主な広報でしたが、イベント開始の午前11時から大勢の人たちが来て大盛り上がりだったそうです。初めての今年が大成功だったため、来年はさらにパワーアップしているかもしれませんね！今から楽しみです！

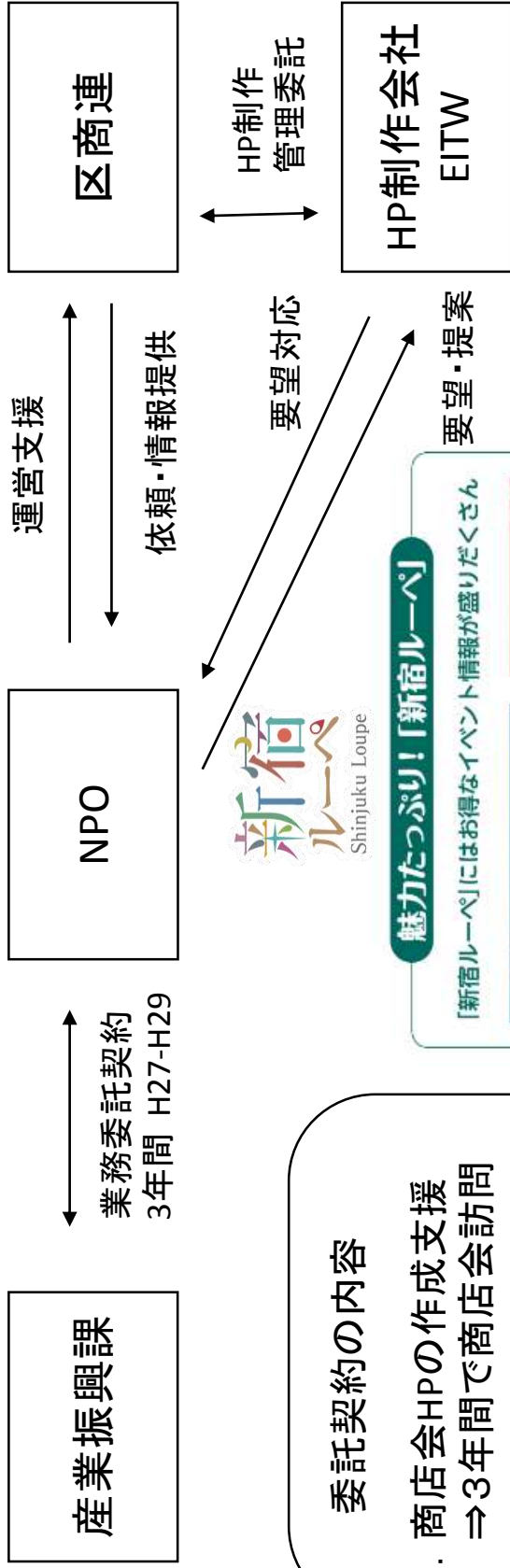
平成29年5月16日(火) 事業報告会



## 新宿区協働事業 商店街ホームページ活性化事業

特定非営利活動法人 団塊のノーブレス・オブリージ  
新宿区担当課 産業振興課

# 商店街ホームページ活性化事業運営体制



## 委託契約の内容

1. 商店会HPの作成支援  
⇒ 3年間で商店会訪問
2. イベント取材記事作成  
⇒ 早大生と連携し  
商店会イベントを取材  
HP上への記事掲載
3. 個店登録支援、サポート  
登録支援  
⇒ 個店ページ作成支援  
商店会・個店の  
ヘルプデスク機能提供

## 魅力たっぷり!「新宿ルーペ」

「新宿ルーペ」にはお得なイベント情報が盛りだくさん



- 新規店舗 新しく登録されたお店を表示
- 最新イベントお知らせ 個店が発信する最新記事を表示
- 新宿区のお店をさがそう 業種、ワード、地図で検索可能
- 最新イベント 現在開催しているイベント情報を表示
- 開催予定のイベント これから開催予定のイベント情報を表示



新宿ルーペ 検索  
<http://shinjuku-loupe.info/>

新宿ルーペについて

H26年2月稼働

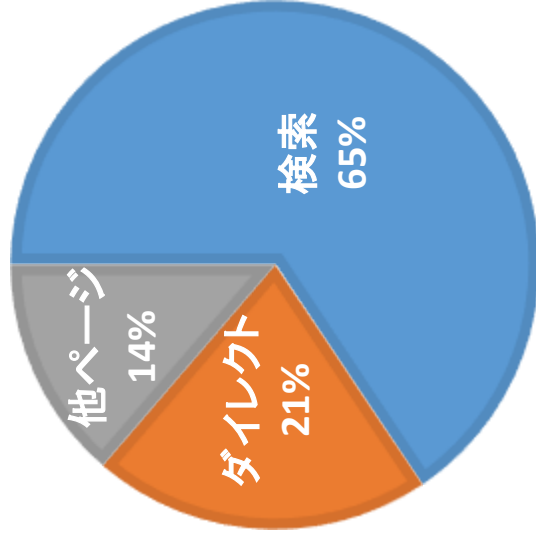
新宿区商店会のHP

商店会・個店が  
自分のページを無料で  
運営・更新することが可

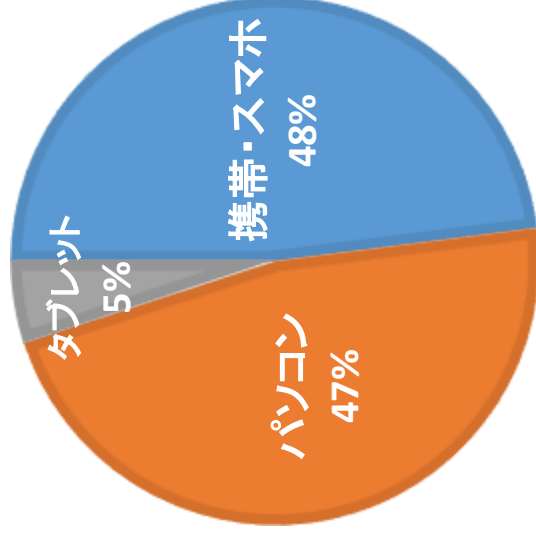
# 数字から見る新宿ルーペの現状

## 1. 各種データ

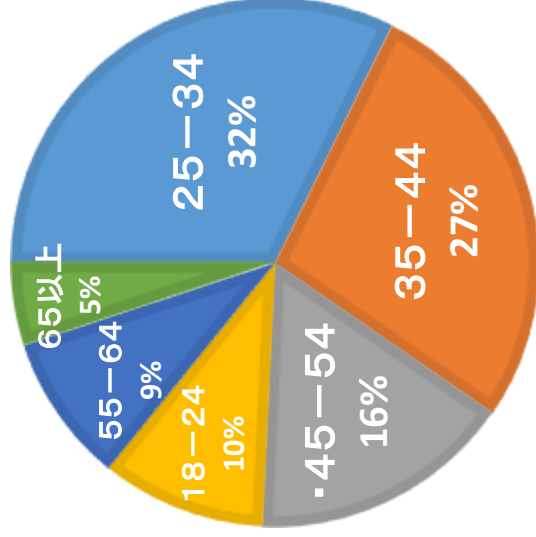
### HPへのアクセスの経路



### 使用デバイス



### 年齢層



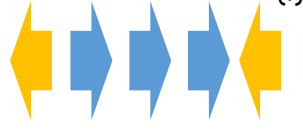
## 2. 言語別閲覧数

総閲覧数	106,214
日本語	100,168 (94.5%)
ロシア語	2,799 (3%)
英語	2,106 (2%)
中国語	500 (0.5%)

## 3. 年度推移

※閲覧ページと閲覧時間は一人当たり

	H28.2	H29.2
閲覧者	2414	5047
閲覧ページ	3.11	2.28
閲覧時間	2分	1分20秒
直帰率	69%	71%
新規閲覧率	73%	80%





# 新宿ループの現状分析と今後の課題

## 現状分析

1. 閲覧数の増加
2. 新規閲覧者の増加
3. 閲覧時間・ページ数の減少

情報量の充実・検索順位の上昇  
⇒ 商定会訪問とページ作成  
⇒ SEOを意識した記事作成

検索から必要な情報のみを閲覧

## 今後の課題

1. 加盟店登録
2. 情報更新頻度
3. HP全体の価値

現在約4000店舗中1000店舗程度 4分の1

更新頻度が低く中々固定ユーザーがつかない

登録店数 及び情報の質と量の向上(情報価値)

運営費無料 および 更新が簡単にできる利点を生かし利用促進

## しんじゅく防災フェスタ 2016 実績

- 1 日時 平成 28 年 9 月 4 日（日）10:00～17:00
- 2 場所 都立戸山公園、新宿スポーツセンター
- 3 目的 防災について楽しみながら学べるイベントを実施し、幅広い層が防災・減災に興味を持つきっかけをつくる
- 4 対象 新宿区在住・在勤・在学者など  
※H28 年度は特に親子・若者・外国人層の参加を促す
- 5 参加人数 約 3,000 名（各プログラムの参加人数は別紙参照）
- 6 内容 ※別紙プログラムを参照
- 7 主催 しんじゅく防災フェスタ 2016 実行委員会
- 8 HP・SNS 公式ホームページ：<http://bosai-festa.com/>  
公式 Facebook：<https://www.facebook.com/shinjukubosaifesta2016/>

### ■関係団体（法人格等は省略）

- (実行委員会) 新宿区危機管理課、ピースボート災害ボランティアセンター、新宿区社会福祉協議会  
東京都公園協会、東京 YMCA、難民支援協会、東京土建新宿支部チーム NAMAZU  
東京都助産師会 新宿中野杉並助産師会地区分会
- (協力) 新宿区町会連合会（広報協力）、新宿消防署（企画・広報協力）、プラス・アーツ（企画協力）  
目白大学社会学部メディア表現学科（撮影・広報協力）  
Earth Literacy Program（企画協力）、熊本県東京事務所（ブース・企画協力）  
グリーンバード新宿チーム（ボランティア協力）、豊南高校手話部（ボランティア協力）
- (協賛) 伊藤園新宿支店（物品提供）、スターバックスコーヒー（物品提供）、UMCOR（助成金協力）  
IP-Net 株式会社（物品貸出）、防災・減災日本 CSO ネットワーク（助成金協力）
- (ブース出展) 東京ガス中央支店、東京電力パワーグリッド東京総支社、NTT 東日本、新宿警察署  
陸上自衛隊第 1 普通科連隊、新宿区防災都市づくり課、日本気象協会、東京都公園協会  
新宿区防災サポーター、伊藤園新宿支店、熊本県東京事務所、ほやほや学会、JCI  
スイウミヤンマー、高田馬場福祉作業所「まりそる」、マルマル、新宿区社会福祉協議会  
世界の医療団、椿の学びづくり推進協議会／環境復興機構、パルシステム東京  
セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン、東京土建新宿支部／チーム NAMAZU  
東京都助産師会 新宿中野杉並助産師会地区分会

### ■メディア掲載

- 7/18 NHK「首都圏ニュース」／9/2 NHK「ひるまえほっと」／9/5 朝日新聞・地域面  
9/12～9/18 JCOM「デイリーニュースダイジェスト」、その他各種インターネットニュースサイト等  
<後日掲載・放送予定>
- ・防災啓発番組、公式プロモーション映像（目白大学社会学部メディア表現学科「めじ TV」）
  - ・「地震に備える」「地震が発生したら」「避難生活の心構え」（映学社）
  - ・高校生用映像教材「これから始める高校生のボランティア活動」

（日本コロムビア株式会社、株式会社ゴッチ）

## 地域防災・減災の担い手育成 実績

- 1 目的 「しんじゅく防災フェスタ 2016」の準備・広報活動等への参加を通して、災害時に率先して災害対応に当たることのできる人材の確保、育成を行う
- 2 募集期間 平成 28 年 4 月～8 月 ※一部、3 月に募集開始  
研修期間 平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月
- 3 募集種類 A) フェスタ運営ボランティア：事前研修にも参加、当日のボランティアリーダー等  
B) 語学ボランティア：フェスタ当日の通訳・翻訳、コミュニケーションサポート  
C) 当日ボランティア：フェスタ当日の設営・企画・運営サポート・片付け等  
D) ブースボランティア：各ブース出展団体の職員・ボランティア等
- 4 募集条件 防災・減災に関心があり、積極的に活動したい方  
区内在住、在勤、在学のいずれかに該当する方（その後も受け入れ）  
18 歳以上（当日ボランティアは 15 歳以上）  
事前の説明会、フェスタ当日の活動に参加できる方
- 5 募集方法 「しんじゅく防災フェスタ 2016」公式ホームページ、Facebook  
実行委員会団体の職員、団体登録ボランティア・会員等  
インターネット情報ポータルサイト、区内の大学生ボランティアサークル  
新宿区社会福祉協議会「災害ボランティア養成講座 スキルアップ編」受講者  
ピースポート災害ボランティアセンター「災害ボランティア・トレーニング」受講者
- 6 研修内容 4/29(金) わが家の災害対応ワークショップ 参加：10 名  
5/22(日) 新宿区の被害想定と学校避難所視察（四谷中学校）参加：11 名  
6/26(日) 多文化共生防災まち歩き 参加：19 名  
7/18(月) 熊本支援 NGO 合同報告会 参加：14 名  
9/04(日) しんじゅく防災フェスタ 2016 当日の各防災・減災プログラム  
10 月以降 各地区の避難所防災訓練への参加呼びかけ  
※その他、わが家の災害対応ワークショップ講師養成、子ども向け防災プログラム「イザ！カエルキャラバン模擬練習会」、「災害ボランティア入門」講座（期間問わず）等

## ■ボランティア参加人数（フェスタ当日不参加者は除く）

合計 219 名

- ・運営ボラ：21 名（ボランティアリーダー13、広報 5、防災教育 3）
- ・語学ボラ：29 名（英語 12、中国 3、ポルトガル 1、アラビア 1 名、やさしい日本語 1、手話 11）
- ・当日ボラ：125 名  
（団体：東京土建チーム NAMAZU、東京 YMCA、グリーンバード新宿チーム、早稲田 POST）
- ・ブースボラ：36 名
- ・その他：撮影ボラ 8 名（目白大学社会学部メディア表現学科「めじ TV」）

以上

しんじゆく防災フェスタ2016 各プログラム参加人数一覧

※インフォメーションで配布したうちわプログラム数は2,500枚。不要・グループで1つの受取などもあったので、来場者はそれ以上。

作成: PBV

戸山公園											スポーツセンター						
場所	やくだうステージ	人数	やくだう広場	人数	やくだう周辺	人数	セミナーテント	人数	大会議室(2F)	人数	小会議室(2F)	人数	ロビー(1F、2F)	人数			
テーマ	ハフオーマンス	360	防災体験・訓練	1,980	車両展示・体験	455	20分×1コマ	136	フォーラム	50	セミナー&本部	52	展示	350			
担当	ディレク:事務局 司会:早稲田POST プログラム:各ゲスト		東京YMCA 危機管理課 新宿消防		危機管理課 新宿消防		各セミナー担当者		ディレク:事務局 司会:運営ボラ加藤 二部進行:阿部(早大)		日本語:運営ボラ 英語:PBV やさしい:JAR、区		事務局、危機管理課 写真会:新宿消防 触れる地球:ELP				
準備・設営																	
1000	オーブニング (鶴巻小、区長挨拶) 1000~1030	100	カエルキャラバン ×5種目 1000~1530	1,200	起震車 1000~1600	315	ブース団体枠 ①1100~手話講座 ②1130~おたまた劇場	10 30	救命講習 900~1200	80	救命講習 900~1200	80	救命講習 900~1200	80	触れる地球 1000~1700	250	
1100	ナダレンジャー (防災科学実験) 1100~1130	20															
1200	防災クイズ (しんちゃん) 1145~1215	30	区関係機関 防災体験コーナー 1000~1600				ブースオープン 飲食×5 防災×9	7 7									
1300	かえっこオーケション 1230~1300	30					※内容は プログラム参照	20 10	休憩場所・設営 1200~1330								
1400	ナダレンジャー (防災科学実験) 1400~1430	30	消防:煙ハウス 1000~1600	400	ハンゴ車 1000~1600	140		30 7	講演 シンポジウム 「防災教育」 1400~1600								
1500	熊本アピール (くまモン) 1500~1520	120	消防:その他 応急救護・ロープ D級ポンプ ミニ防火衣撮影	380	消防広報車 救急車			×									
1600	かえっこオーケション 1530~1600	30						×									
1700																	

片付け・撤収

H28年度新宿区協働事業 年間スケジュール(抜粋)

資料 4

2016/9/23

■しんじゅく防災フェスタ2016

作成:PBV

	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	9/4	10	11
事務局 (PBV)	協力団体声かけ		準備会 資料作成	ウェブ制作 開始	ボラ勉強会 当日企画 案づくり	事業契約書等作成 助成金・協賛金打診 運営ボラ勉強会開始	施設利用申請開始 資機材レンタル業者選定 語学ボラ募集開始	プレイベント準備 広報協力打診 当日ボラ募集開始	当日パンフ作成開始 資機材等発注開始 各プログラム確認	利用施設最終確認 備品消耗品等発注 当日人員調整	直前準備 イベント簡易報告		中間評価 イベント清算	
危機管理課				当日企画アイデア出し	ポランティア勉強会 (避難所について)	契約書作成	ポランティア勉強会 (避難所について)	教育委員会協力依頼 防災関係機関協力依頼 鶴巻小の協力依頼調整 区議会報告	教育委員会協力依頼 防災関係機関協力依頼 当日の体制確認 雨天時の体制確認	広報紙掲載・チラシ配布 等広報活動(翻訳含) 防災関係機関調整 当日従事職員調整	直前準備 委託料支払		中間評価 避難所訓練案内	
実行委員会	11/6(金) 関係者会議	12/4(金) 関係者会議	1/14(木) 関係者会議	2/16(火) 第1回準備会	3/22(火) 第2回準備会	4/19(火) 1600-1800 第1回実行委員会	5/25(水) 1600-1800 第2回実行委員会	6/23(金) 1400-1600 第3回実行委員会	7/26(火) 1300-1500 第4回実行委員会	8/21(日) 1400-1600 第5回実行委員会	9/3(土) 1400-1500 第6回実行委員会			
	協力団体 検討 スケ確認	規約検討	協力団体確認	準備会開始	事務局・大企画 の検討	実行委員発足 プース募集意見交換	広報体制確認	事務局・大企画確認	当日の体制確認 雨天時の体制確認	実行委員、運営ボラ 顔合わせ 人員配置案確認	各担当ごとに準備			
協力・協賛 団体				準備会参加 オブザーバー 可	実行委員会参加希望の確認		協力内容別に準備			直前確認	直前準備			
ボランティア						運営ボラ募集開始 (6月まで)	語学ボラ募集開始 (7月まで) 説明会・勉強会・M開始	当日ボラ募集開始 (8月まで) 運営ボラチームわけ	当日ボラ説明会開始 運営ボラ各チーム準備	運営・語学ボラ 実行委員会参加	運営ボラ 実行委員会参加		振り返り会 & 次年度検討	
ブース							発表前調整	募集要項発表 保健所相談開始	7/15申込 追加募集検討	出展者向け説明会 8/28(日) 1000-1100	直前準備			
広報				ロゴ・イラスト 検討	ウェブ二次案	ウェブサイト公開 運営ボラ募集開始	簡易チラシ作成 SNS (Facebook) 開始	当日ボラ募集チラシ 各団体からの広報 プース出展応募開始	7/18プレイベント 最終チラシ マスコミリリース①	広報しんじゅく マスコミリリース② 装飾、Tシャツ作成	マスコミ対応 ウェブサイト報告			

■ボランティア、担い手育成

ボラ説明会					3/26(土) 社協登録ボラ向け	運営ボラ説明会①② 4/23(土) 個別対応 4/26(火) 1830-1930	運営ボラ説明会③④ 5/15(日) 1300-1400 5/16(月) 推挙中止	運営ボラ説明会⑤⑥ 6/18(土) 1100-1200 6/25(土) 個別対応	当日ボラ説明会① 7/24(日) 1000-1130	当日ボラ説明会② 8/7(日) 1000-1130 プース出展説明会 8/28(日) 1000-1100	当日オリエン 9/4 本番午前・午後	アンケート集計		
ボランティア 勉強会①						わが家の災害対WS 4/29(金) 1300-1430	被害想定と避難所視察 5/22(日) 1400-1600	多文化共生防災街歩き 6/26(日) 1300-1730	熊本地震NPO報告会 7/18(祝) 1400-1600	カエルキャラバン模擬 8/25(木) PM	当日企画への参加	本番	防災訓練参加	
ボランティア 勉強会②								災害ボラ入門 6/19(日) 1300-1600	防災WS講師養成(7/24) ボラ説明会運営(8/7)	防災WS練習(8/8,11) ボラ説明会運営(8/7)				
運営ボラ ミーティング							自己紹介・目標設定 5/22(日) 1600-1700	チーム分け 6/26(日) 1300-1730	各チーム進捗・懇親会 7/24(日) 1300-1600	実行委員会参加 8/21(日) 1400-1600	実行委員会参加 9/3(土) 1400-1500		振り返り会 次年度再登録	



平成 28 年度 新宿区協働事業提案

# しほしほく防災フェスタ2016

SHINJUKU BOSAI FESTA 2016



## 地域防災の担い手育成 事業報告



一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-13-1-2F-A

東日本大震災  
東北での支援

2011年4月、東日本大震災の東北被災地への大規模かつ継続的な支援活動のため、国際NGO「ピースボート」から独立。

国内外での  
災害救援

防災・減災への  
取り組み



## 防災・減災の取り組み

2011	「災害ボランティア・リーダートレーニング」開始 石巻市での視察・防災教育の受け入れ開始
2012	「災害ボランティア入門(Web検定含む)」開始
2013	「わが家の災害対応ワークショップ」開始 「支援を活かす地域力ワークショップ」開始 石巻市「防災まちづくり会議」メンバー
2014	第3回国連防災世界会議in仙台 104団体のネットワークで「市民防災世界会議」

## 主な加盟ネットワーク

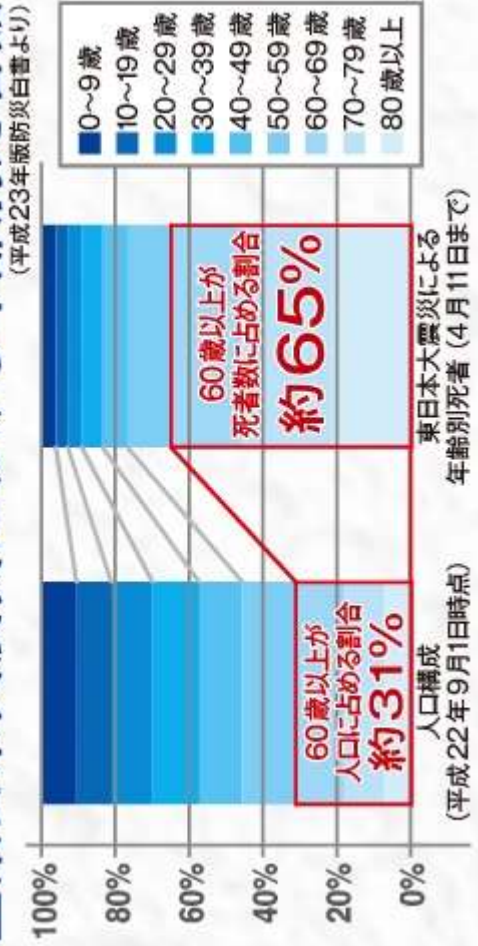
NPO/NGO 関連	国際協力NGOセンター(JANIC)、ジャパンプラットフォーム フォーラム(JPF)、日本NPOセンター
国際関連	国連経済社会理事会、UNISDRレジリエントシティ・キャンペーン、GNDR
災害関連	JVOAD(全国災害ボランティア支援団体ネットワーク)準備会、震災がつなぐ全国ネットワーク、JCN (東日本大震災支援全国ネットワーク)、JCCDRR (日本防災・減災CSOネットワーク)、民間防災および被災地支援ネットワーク

## 災害救援活動

1995～	阪神・淡路大震災、新潟中越、中越沖地震、台湾大地震、トルコ大地震、スマトラ沖地震・津波 など
2011	東日本大震災(石巻・女川、南相馬) 台風12号(新宮)、豪雪(小千谷)
2012	九州北部豪雨(竹田、阿蘇) ハリケーン・サンディ(米国NY)
2013	国内豪雨(西伊豆、山口、栗石) 巨大竜巻(米国オクラホマ) 豪雨・土砂災害(伊豆大島)
2014	巨大台風ハイエン(フィリピン) 豪雪(小山、北杜)、豪雨(南陽、丹波、徳島) 土砂災害(広島安佐南)
2015	サイクロン(バヌアツ)、大地震(ネパール) 関東・東北豪雨(小山、常総)

# 被災地の課題と「共助」の必要性

## 東日本大震災における年齢別死者数



## 過去の大災害の災害関連死の内訳

	死者数	関連死	%
阪神淡路大震災	6434	900	13.9
新潟中越地震	120	52	43.3
東日本大震災	21862	3407	15.6
熊本地震	221	166	75.0

※東日本大震災の死者数には行方不明者含む

### 高齢者・要配慮者の避難、ケアが課題

- ・ 各家庭・職場・学校での災害への備え
- ・ 自主防災組織、消防団などの活性化
- ・ ご近所での助け合い
- ・ 災害時要配慮者の把握と対策

### 発災72時間以降の対応の必要性

- ・ 長期化する避難所生活の環境改善
- ・ 在宅避難者への支援
- ・ 災害ボランティアの積極的な活用
- ・ 復興に向けた地域の社会的資源の活用



参考:

平成25年度第1回モニターアンケートテーマ2 震災に備えて

- あなたは震災について、日頃からどのような情報を得ていますか？（上位回答）
  - 避難場所や避難経路 68.1%
  - 今後の地震発生の予測 53.1%
  - 震災時の心構えや準備 49.7%
  - 家庭でできる防災対策 46.7%
- あなたは防災訓練に参加したことがありますか？
  - 参加したことがある 20.3%
  - 参加したことはない 77.2%
- 防災訓練に参加したことがない主な理由は？
  - いつどこで開催しているかわからないから 68.2%
  - 忙しくて時間が足りないから 40.1%
  - 町会等に加入しておらず、参加しにくいから 14.7%
- 地域に自主防災組織があることを知っていますか？
  - あることも活動内容も知っている 9.3%
  - あることは知っているが、活動内容は知らない 25.1%
  - 知らない 62.3%
- 災害が発生したとき、地域の防災活動にどんな協力ができそうですか？
  - 避難所運営への協力(物資配給・炊き出し等) 63.7%
  - 災害時要援護者の安否確認や避難誘導 38.1%
  - 救出・救護活動、初期消火活動 ともに28.1%

参考:

平成27年度多文化共生実態調査

- 地震などの災害が起きた時ときのために、どのような準備をしていますか？
  - 特に何もしていない 26.0%
- 何もしていないのはなぜですか？（複数回答可）
  - 何を準備すればいいかわからないから 50.8%
  - 考えたことがなかったから 23.0%
  - 防災訓練や講座の情報が入らないから 22.1%
- 区内には住んでいる地域ごとに町会・自治会があり、災害が起きたときには避難誘導や避難所の設置などを行うほか、日頃は災害時に備えた防災訓練を実施しています。こうした防災訓練が実施されていることを知っていますか。また参加したことがありますか。
  - 参加したことがある 13.0%
  - 知っているが、参加したことはない 26.4%
  - 知らないし、参加したことはない 57.5%
- 新宿区にどのような災害対策をしてほしいですか？
  - 避難場所の掲示等を多言語にする 48.0%
  - 緊急時に多言語の放送や誘導を行う 44.5%
  - 外国語の緊急対応パンフレットを配る 39.1%
  - 地域の防災訓練に誰もが参加しやすいようにする 30.2%
  - 地域の人同士が連絡・協力しやすいようにする 28.9%

# 地域防災の担い手育成事業

防災イベントを通して、「幅広い世代への防災意識の普及啓発」と「地域防災の担い手育成」を行う。

## 目的

### ★ 幅広い世代への防災意識の普及啓発

防災イベント（しんじゅく防災フェスタ2016）を通して、ファミリー層・若年層・外国人等、日ごろ地域防災に関心の低い区民に対し、「自助・共助による防災対策の大切さ」を認識してもらうため、楽しみながら防災を学べる機会を提供し、各家庭の防災力を高めていくとともに、地域の防災活動への参加につなげていく。

### ★ 地域防災の担い手育成

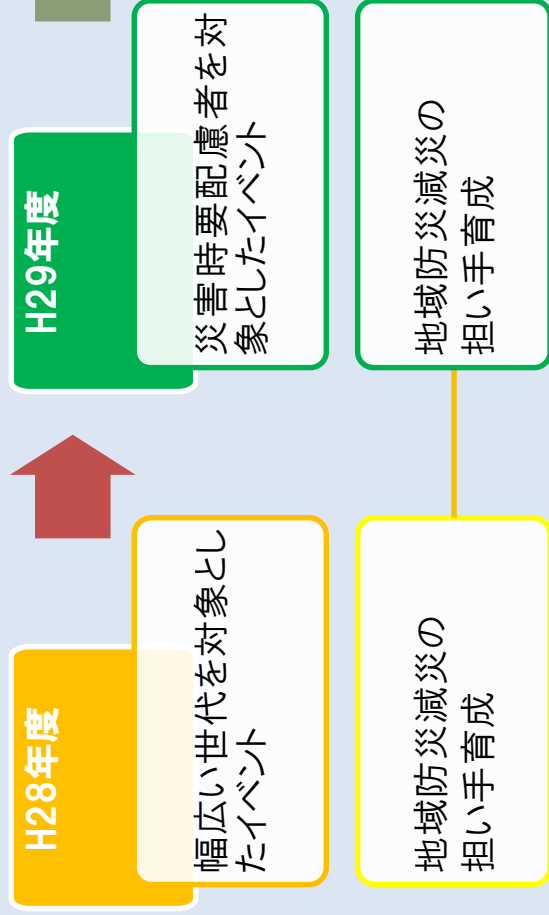
地域防災（防災区民組織・避難所運営管理協議会）において、現在、地域防災リーダーの高齢化並びに参加者等の偏在化が課題となっていることから本事業を通して、地域住民・学生及び事業者等の防災知識・技術の向上を図るとともに防災の担い手を育成し、地域防災コミュニティづくりにつなげていく。

## 事業内容

- ① しんじゅく防災フェスタ2016
- ② 地域防災減災の担い手育成プログラム



## 三年計画



# しんじゆく防災フェスタ2016

## SHINJUKU BOSAI FESTA 2016

会場MAP  
Venue Map

### 会場MAP

会場概要、プログラム等については会場内に貼付されている案内のほかに、以下の通りお知らせいたします。

- 多言語対応の案内、ご案内には多言語の体験型取組など、お楽しみいただける予定です。
- 多言語対応の案内、ご案内には多言語の体験型取組など、お楽しみいただける予定です。
- 多言語対応の案内、ご案内には多言語の体験型取組など、お楽しみいただける予定です。

### ブース&休憩コーナー Booths & Rest Corner

芝生広場 | 10:00~17:00

観客ブース

- ① ドラゴン旗 (株式会社伊藤忠商事 観音堂 観音堂支部)
- ② 東北・東北復興応援ブース (協力) 東北復興応援部、ほやほやや学校)
- ③ やまねば、フランクフルト (協力) フランクフルト協会 (FC)
- ④ 多言語対応の案内、ご案内には多言語の体験型取組など、お楽しみいただける予定です。
- ⑤ 12:00~17:00 (平日) 多言語対応の案内、ご案内には多言語の体験型取組など、お楽しみいただける予定です。
- ⑥ カフェコーナー (マカリス)

一般ブース

- ① 障がい児の学びと防災の輪 (障がい児の学びと防災の輪)
- ② 障がい児の学びと防災の輪 (障がい児の学びと防災の輪)
- ③ 障がい児の学びと防災の輪 (障がい児の学びと防災の輪)
- ④ 障がい児の学びと防災の輪 (障がい児の学びと防災の輪)
- ⑤ 障がい児の学びと防災の輪 (障がい児の学びと防災の輪)
- ⑥ 障がい児の学びと防災の輪 (障がい児の学びと防災の輪)

### セミナーテント Seminar Pavilion

芝生広場中央 | 10:00~16:00

各種セミナー開催!

※各活動費の申し込みは、テント前の受付係をご覧ください。

### 防災訓練・体験 Disaster Education + Drill

やくどこの広場 | 10:00~16:00

① 防災訓練 (防災訓練)

② 防災訓練 (防災訓練)

③ 防災訓練 (防災訓練)

④ 防災訓練 (防災訓練)

⑤ 防災訓練 (防災訓練)

⑥ 防災訓練 (防災訓練)

### 特別企画、展示 Special Program Exhibition

新宿スポーツセンター

3F

大会概要 | 観客席

大会概要には、一般プログラムを掲載していただいております。

大会概要 | 14:00~16:00

特別企画の開催 | 14:00~16:00

防災・減災教育プログラム

本場講演「東日本大震災を生き抜いた子どもたち」

事前紹介・パネルディスカッション

小児講座 | 10:00~17:00

10:30~おが家の英語対面ワークショップ (日本語・手話)

13:00~Household Disaster Preparedness Planning Workshop (English)

16:30~外国人参加講座 (やさしい日本語)

講座 | 10:00~17:00

「はたらく遊ばせ」学生企業賞 (特別賞) 作品展示

特別講演 (講演会) ※事前予約のみ

特別講演 | 14:00~17:00

特別展示 シンポジウム (特別賞) 作品展示

特別展示の開催・演説 (特別賞) コーナー

13:00~スターバックスコーヒーの無料提供 (数量100単位)

### パフォーマンスステージ Performance Stage

やくどこの広場ステージ | 10:00~16:00

10:00 オープニング [演奏: 新宿区立橋本小学校音楽バンド]

新宿区長の挨拶

11:00 Dr. ナダレンジャー「防災科学実験ショー」(1回目)

11:45 ご当地キャラクターの防災クイズ

12:30 かつおこバザールオークション (1回目)

14:00 Dr. ナダレンジャー「防災科学実験ショー」(2回目)

15:00 くまモンがやってくる!

15:30 かつおこバザールオークション (2回目)

### 特別車両展示・体験 Special Vehicle Exhibition

やくどこの広場 | 10:00~16:00

① 救急車

② 消防自動車

③ はしご車

④ 救急車

⑤ 消防自動車

⑥ はしご車

実績

日時 2016年9月4日(日)  
10時~17時

場所 都立戸山公園  
区立新宿スポーツセンター

来場者 約3,000人  
※小中学生が約半数

企画 屋内・屋外 多数  
協力 40団体  
メディア 新聞、テレビ等5社

実行委員会

新宿区危機管理課 / ピースボート災害  
ボランティアセンター / 新宿区社会福祉  
協議会 / 東京都公園協会 / 東京YMCA  
/ 難民支援協会 / 東京土建新宿支部  
チームNAMAZU / 東京都助産師会 新宿  
中野杉並助産師会地区分会



# しんじゆく防災フェスタ2016



防災について楽しく知ることができたので来年も来たい。

小さい子どもにも煙や地震、救命などの体験ができた。

いつも購入する機会がないため、防災グッズがあれば購入したかった。

いざという時のための準備を怠らない。皆で乗り越えられるように日ごろから準備をしておこうと思う。

東京に来たばかりで日本語も話せないのに、非常時に取るべき行動を知りたいと思ってワークショップに参加しました。素晴らしい内容でした。ありがとうございました。(20-30代女性/フランス)

何を備えればいいのか、どんな備えができていないのかを具体的に気付くことができるワークショップでした。とても助かる情報でした。(20-30代女性/英国)



# 地域防災・減災の担い手育成プログラム



## 実績

運営ボランティア	21名
語学ボランティア	29名
当日ボランティア	125名
ブースボランティア	36名
撮影ボランティア	8名
合計	219名



## 研修一覧

- 4/29(金) わが家の災害対応ワークショップ
- 5/22(日) 新宿区の被害想定と学校避難所視察(四谷中学校)
- 6/26(日) 多文化共生防災まち歩き
- 7/18(月) 熊本支援NGO合同報告会
- 8/25(木) 子ども向け防災プログラム「イザ!カエルキャラバン模擬練習会」
- 9/04(日) しんじゅく防災フェスタ2016当日の各防災・減災プログラム
- 10月以降 各地区の避難所防災訓練への参加呼びかけ

※その他、わが家の災害対応ワークショップ講師養成、「災害ボランティア入門」講座(期間問わず)等

# 地域防災・減災の担い手育成プログラム

今回のボランティア活動をきっかけに新宿区という地域、また防災についてより身近に感じられることが出来るようになったと思う。

今回が始めてのボランティアだったのですが、様々な団体が参加していてとても面白く、ためになると思いました。

今回のボランティア活動をきっかけに新宿区という地域、また防災についてより身近に感じられることが出来るようになったと思う。



時間の長さ・天候など体力的にきつく感じるがあった。

もっといろんなことやりたかったので、個人の仕事をもち増やして欲しかった。

防災について、いかに都民が関心を持つかが重要な事だと思えます。今回のイベントは子ども～老人まで楽しみながら防災の大切さも伝えられる良い機会だと思えます。

新宿区の外国人のなかで、一番多いが中国人の来訪者が少なかった。来年度から多くの中国人を巻き込んでいきたいと思えました。

## 2年目の事業に向けての課題



### イベント

- ★ 障がい者等の災害時要配慮者について
  - 当事者も含めたワーキンググループ(作業部会)
- ★ イベントの段取り・時間の見直し
  - 前後1時間短縮、ボランティア説明会の修正
- ★ イベント予算の確保
  - 地域の企業への協賛のお願い

### 担い手

- ★ フォローアップ
  - イベント後も含めた全10回の研修に拡充
- ★ 専門学校、日本語学校、留学生など
  - イベント参加ではなく、ボランティアの呼びかけ
- ★ 災害時の動き
  - 災害ボランティアセンター設置訓練の実施

2017年も、よろしくお願ひします！

# しんじゅく防災フェスタ 2016

SHINJUKU BOSAI FESTA 2016

2016.09.04 SUN 10:00-17:00

都立戸山公園 / 新宿スポーツセンター ※雨天時は、一部プログラムを変更して実施します。

「しんじゅく防災フェスタ 2016」は、新宿区と区内 NPO、事業者、大学等が協力して企画・運営に当たっています。また、100 名を超えるボランティアを含め、「みんなで作る防災イベント」を心がけています。防災・減災について、来場者の皆様とともに楽しく学べる 1 日になることを願っています。



## 注目プログラム Pick UP!

子どもたちに大人気!

イザ! カエルキャラバン!

戸山公園 やくどうの広場  
10:00~16:00



おもちやの物々交換(かえっこ)と、楽しくアレンジした防災プログラムを組み合わせた防災イベントです。「阪神・淡路大震災の教訓・知恵を次の世代へ伝えたい!」そんな想いから生まれ、家族や友達と楽しみながら防災知識が身につく工夫がたくさん。今回は、6 種類の防災体験プログラムと、ステージ上で 2 回の「かえっこバザールオークション」を行います。使わなくなったおもちやを持って、みんな集まれ!

東北からのゲストも!

防災・減災教育フォーラム

新宿スポーツセンター 2F 大会議室  
14:00~16:00



基調講演は「東日本大震災を生き抜いた子どもたち」。津波から多くの命を救うことになった岩手県釜石市の防災教育について、ゲストの森本晋也さんからお話を伺います。後半は、学校や地域で防災・減災教育に取り組む皆さんによるパネルディスカッションです。スポーツセンターの別会場では、初心者向けの防災セミナーや、外国人向けの英語・やさしい日本語でのセミナー・ワークショップも行います。

### 特別展示

デジタル地球儀  
「触れる地球」

新宿スポーツセンター1Fロビー  
10:00~17:00



リアルタイムの気象情報や地震・津波、渡り鳥など生物の地球移動、大気汚染、地球温暖化など、生きた地球の姿を実際の地球の 1600 万分の 1 の球体にダイナミックに映し出します。2005 年愛・地球博、2010 年オランダ国立博物館、2015 年国連防災世界会議、2016 年伊勢志摩サミットなど、世界各国の国際会議などでも多数展示。2005 年グッドデザイン「金賞」受賞、2013 年キッズデザイン賞「内閣総理大臣賞」受賞。



### パフォーマンス

Dr. N. Nadelnicher  
「防災科学実験ショー」

戸山公園 パフォーマンスステージ  
11:00~ / 14:00~

Dr. Nadelnicher (納口恭明氏) は、北海道出身の理学博士で、元独立行政法人防災科学技術研究所総括主任研究員。ピンポン球数十万個を使った模擬雪崩実験など雪と氷の災害研究をされたら、雪崩シミュレータ「ナダレンジャー」、地盤液化実験装置「エッキー」、固有振動「ゆらゆら」などを開発し、幼児から専門家までを対象にした災害科学教育活動を展開。ユニークなパフォーマンスをお楽しみに!

### 注意事項

- ・雨天時は一部プログラム、会場を変更して実施します。荒天時にはイベント自体を中止することもあります。
- ・イベントを妨害、または妨害のおそれのある行為はしないでください。実行委員会が必要と認める場合には退去を求めることがあります。
- ・会場では、ブース出展団体がブース内で実施するものを除き、事前に実行委員会の許可がないピラ・チラシ配布行為、物販・募金活動は禁止されています。
- ・イベントの様子を広く発信するため、当日は実行委員会記録スタッフや各種メディアによる取材・撮影が行われます。記録スタッフやメディア関係者は腕章または名札をつけています。撮影を希望しない方はお申し出ください。

### しんじゅく防災フェスタ 2016 実行委員会

新宿区危機管理担当部危機管理課 / 一般社団法人ピースポート災害ボランティアセンター / 社会福祉法人新宿区社会福祉協議会 / 公益財団法人東京都公園協会  
公益財団法人東京 YMCA / 認定 NPO 法人難民支援協会 / 東京土建新宿支部チーム NAMAZU / 公益社団法人東京助産師会 新宿中野杉並助産師会地区分会

【協力】  
新宿区町会連合会、新宿消防署、新宿区教育委員会、特定非営利活動法人プラス・アーツ、目白大学社会学部メディア表現学科、グリーンパートナー新宿チーム

【協賛】  
株式会社伊藤園 新宿支店、スターバックスコーヒー、IP-Net 株式会社、防災・減災日本 CSO ネットワーク、UMCOR

### 発行元

しんじゅく防災フェスタ 2016 実行委員会 発行日：2016 年 8 月 30 日  
デザイン：矢野瑛子 イラスト：伊集院イッテツ

この発行物に対するお問い合わせは、

(事務局) 一般社団法人ピースポート災害ボランティアセンター

東京都新宿区高田馬場 3-13-1-2F-A TEL. 03-3363-7967 / FAX. 03-3362-6073 MAIL. shinjuku@bosai-festa.com

(新宿区) 危機管理担当部危機管理課地域防災係 東京都新宿区歌舞伎町 1-4-1 TEL. 03-5273-3874 / FAX. 03-3209-4069







- 会場配置、プログラム等については変更になる場合がありますのでご了承ください。
  - 熱中症予防のため、こまめに水分補給や休憩を取るなど、無理をしないように心がけましょう。
  - また、体調不良時にはすぐにスタッフに声をかけてください。
  - 語学サポート（英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、アラビア語、やさしい日本語、手話）をご希望の方は、インフォメーションテントまでお申し出ください。
- Language support (English, Chinese, Korean, Portuguese, Arabic, Easy Japanese, Japanese sign language) is available at the information tent.

### ブース&休憩コーナー Booths+Rest Corner

芝生広場 | 10:00~17:00

### 飲食ブース

- ① ドリンク販売（株式会社伊藤園 新宿支店）
- ② 東北・熊本復興応援ブース（協力：熊本県東京事務所、ほやほや学会）
- ③ やぎそば、フランクフルト販売（JCI）
- ④ カキ氷、生ビール販売（実行委員会）  
10:00～パン（高田馬場福祉作業所「まりそる」）  
12:00～ミヤンマー料理（スウィッチャンマー）の販売も！（個数限定）
- ④ ケバブ販売（マルマル）

### 一般ブース

- ⑤ 椿がっつなげ学びと防災の輪（椿の学びづくり推進協議会 / (一社) 環境復興機構）
- ⑥ 身近なもので作れる防災グッズ（新宿区社会福祉協議会）
- ⑦ こども木工作（東京土建新宿支部）
- ⑧ 救助体験（東京土建新宿支部チーム NAMAZU）
- ⑨ 国内外の災害支援現場から考える、被災時の医療と健康（認定 NPO 法人世界の医療団）
- ⑩ 緊急時に子どもを支えるために～東日本大震災・熊本地震の支援現場から～（セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン）
- ⑪ 乳幼児親子の防災①『災害時の抱っこおんぶ』（公益社団法人東京都助産師会 新宿中野杉並助産師地区分会）
- ⑫ 乳幼児親子の防災②『被災時に赤ちゃんを守る栄養』（公益社団法人東京都助産師会 新宿中野杉並助産師地区分会）
- ⑬ 子ども地震クイズ（生活協同組合 パルシステム東京）

### セミナーテント Seminar Pavilion

芝生広場中央 | 10:00~16:00

### 各種ミニセミナー開催！

※各時間帯のセミナー内容は、テント前の掲示板をご覧ください。

### 防災訓練・体験

Disaster Education + Drills

やくどうの広場 | 10:00~16:00



- おもちゃのえんごコーナー。いらなくなったらおもちゃをもってきてね！
- ・水消火器での当てゲーム
  - ・毛布で担架タイムトライアル
  - ・ジャッキアップゲーム
  - ・紙食器づくり、防災カードゲーム
- ※「おたまた劇場」はセミナーテントで実施します。



- ・煙体験ハウス
- ・D級ボンブ作動訓練
- ・ロープ結索訓練
- ・応急救護訓練（新宿消防署）



写真：新宿消防署提供



- ・防災クイズにチャレンジ！（東京ガス（株）中央支店）
- ・電気安全について（東京電力（株）パワーグリッド東京総支社）
- ・防災に役立つ通信サービスの展示（NTT 東日本）
- ・新宿警察署防災展示（新宿警察署）
- ・自衛隊災害派遣装備品展示（陸上自衛隊第1普通科連隊）
- ・住宅の耐震化について（新宿区防災都市づくり課）
- ・トクする！防災プロジェクト（一般社団法人日本気象協会）
- ・防災紙芝居と炊出しごはん（新宿区防災サポーター）
- ・戸山公園と防災（公財）東京都公園協会戸山公園サービスセンター）

▲西早稲田駅（徒歩5分）  
Nishi Waseda Sta. (5 mins walk)

## 新宿スポーツセンター Shinjuku Sports Center

### 芝生広場 Grass Field

### やくどうの広場 Yakudo Plaza

#### 屋内：特別企画、展示 新宿スポーツセンター

大会議室 | 雨天時

※雨天時には、一部プログラムを変更して大体育室で実施します。

大会議室 | 14:00~16:00  
岩手・釜石からのゲストも！

2F  
防災・減災教育フォーラム  
基調講演『東日本大震災を生き抜いた子どもたち』  
事例紹介・パネルディスカッション

小会議室 | 10:00~17:00

10:30～ わが家の災害対応ワークショップ（日本語・手話）  
13:00～ Household Disaster Preparedness Planning Workshop (English)  
16:30～ 外国人防災講座（やさしいにほんご）

通路 | 10:00~17:00

「はたらく消防」 写生会優秀賞（消防総監賞） 作品展示

幼児体育室 | 9:00~12:00

救命講習（普通救命講習） ※事前予約者のみ

1F  
ロビー | 10:00~17:00

特別展示 デジタル地球儀「触れる地球」  
新宿区の防災・減災（資料配布コーナー）

13:00～ スターバックスコーヒーの無料提供（限定100杯）

#### パフォーマンスステージ Performance Stage

やくどうの広場ステージ | 10:00~16:00

10:00 オープニング [演奏：新宿区立鶴巻小学校金管バンド]  
新宿区長の挨拶

11:00 Dr. ナダレンジャー 「防災科学実験ショー」 (1 回目)

11:45 ご当地キャラクターの防災クイズ

12:30 かえっこバザールオークション (1 回目)

14:00 Dr. ナダレンジャー 「防災科学実験ショー」 (2 回目)

15:00 くまモンがやってくる！

15:30 かえっこバザールオークション (2 回目)

#### 特別車両展示・体験 Rescue Vehicle + Earthquake Simulation

やくどうの広場周辺 | 10:00~16:00

I 救急車

II 消防広報車  
ミニ防火衣装着体験

III はしご車

IV 起震車

## しんじゅく防災フェスタ 2017 概要

- 1 日時 平成 29 年 9 月 3 日 (日) 11 時～16 時頃 ※前日搬入 (一部)・当日搬出
- 2 場所 東京都立戸山公園および新宿区立新宿スポーツセンター
- 3 目的 新宿区民および区内在勤・在学者が集い、楽しく学べる防災イベントの実施  
防災の担い手育成
- 4 対象 新宿区、在住・在勤・在学者など一般募集  
※H28 年度に引き続き親子・若者・外国人、加えて障がい者等要配慮者の参加を促す。
- 5 人数 約 3,000 人 (H28 年度実績)
- 6 主催 しんじゅく防災フェスタ 2017 実行委員会
- 7 予算 約 600 万円
- 8 広報 公式ホームページ <http://bosai-festa.com/>  
公式 Facebook <https://www.facebook.com/shinjukubosai-festa2016/?fref=ts>  
※その他、チラシ、ポスター、当日プログラムなどを作成 (全体約 3 万部)

[午前・午後] 戸山公園

- A) 親子の防災体験ひろば
  - －ステージ (演奏、ダンス、かえっこバザール、ゆるキャラの防災クイズなど)
  - －イザ!カエルキャラバン!
  - －防災車両展示・体験
  - －防災ブースコーナー (各種、防災関係機関・企業・団体)
- B) NPO・企業 PR ブースコーナー
  - －NPO・企業・学生団体 PR ブース、協賛団体ブース
  - －飲食販売、被災地チャリティーブース
  - －休憩・飲食コーナー
  - －本部、救護用テント
- C) 災害ボランティアセンター設置・運営訓練 (新宿社協) ※調整中

[午前・午後] 新宿スポーツセンター

- D) 講演・シンポジウム「災害時要配慮者 (仮)」@大会議室
- E) 救命講習 (英語) @幼児体育室 ※調整中
- E) 外国人向け防災ワークショップ @小会議室
- F) 障がい者疑似体験コーナー @1 階ロビー
- G) ポスター・パネル展示 @1,2 階ロビー

- 9 運営体制 (H28 年度の体制より。H29 年度は現在募集中)  
実行委員会 ピースボート災害ボランティアセンター (事務局)、新宿区危機管理担当部危機管理課、(所管課)、新宿区社会福祉協議会、東京都公園協会、難民支援協会、東京 YMCA、東京土建チーム NAMAZU、東京都助産師会新宿中野杉並地区分会

- 協力団体 新宿区町会連合会、新宿消防署、新宿区教育委員会、プラスアーツ、目白大学社会学部  
メディア表現学科、グリーンバード新宿チーム
- 後援協賛 株式会社伊藤園、スターバックスコーヒー、IP-Net 株式会社、防災・減災日本 CSO ネットワーク、UMCOR

#### 1 0 ボランティア体制

- ・フェスタ運営ボランティア（ボランティアリーダー）（約 20 名）  
募集期間：5 月～6 月／内容：事前事後研修への参加、当日ボランティアリーダー
- ・語学ボランティア（各言語若干名）  
募集期間：5 月～7 月／内容：事前の翻訳作業、当日外国人参加者への誘導、通訳など
- ・当日ボランティア（約 100 名）  
募集期間：7 月～8 月／内容：前日搬入、当日の誘導・案内、片付けなど
- ・ブースボランティア（約 50 名）
- ・イザ！カエルキャラバン！ボランティア（約 30 名）
- ・TOMODACHI 災害復興リーダートレーニングプログラム（約 20 名）

#### 1 1 フェスタ運営ボランティア研修 全 10 回 ※研修費無料、5 回以上の参加が条件

- ・ボランティア説明会・オリエンテーション
- ・防災・減災の基礎講座（わが家の災害対応ワークショップ）＋区の防災体制
- ・救命講習（普通救命） ※認定証あり
- ・災害ボランティア入門セミナー ※修了書あり
- ・サービス介助基礎検定 ※認定証あり
- ・多文化共生と防災・減災町歩き
- ・ボランティアリーダー実践 OJT ×2 回（プレイベント、本番）
- ・避難所防災訓練参加 or HUG（避難所運営ゲーム）
- ・フィードバックとアクションプランづくり

#### 1 2 ブース出展 ※料金見直しの可能性あり

- ・協賛ブース 企業協賛（一口 50,000 円） 二口以上でテント 1 張を利用可
- ・一般ブース 募集開始：6 月中旬、応募〆切：7 月中旬、決定：7 月末日予定  
出展料 営利・飲食営業：30,000 円、非営利：10,000 円、学生団体：5,000 円  
※テントサイズはワンタッチテント（3m×3m）が基本使用。長机×1、椅子×2  
※追加備品のレンタル（有料）も手配可  
※テント等の資機材すべて持ち込みの場合は上記の半額

#### 1 3 担当者連絡先

- ・一般社団法人ピースポート災害ボランティアセンター 担当：合田、関根、井上  
東京都新宿区高田馬場 3-13-1-2F-A TEL. 03-3363-7967 FAX. 03-3362-6073  
E-mail. shinjuku@bosai-festa.com
- ・新宿区危機管理担当部危機管理課 担当：小林、浅井  
TEL. 03-5273-3874 FAX. 03-3209-4069

## 2017運営ボランティア(ボランティアリーダー)研修・ミーティング スケジュール案

	日時	場所	タイトル	講師	内容
1	6/18(日) 13:00-15:00	新宿スポーツ センター 小会議室	新宿の防災体制 家庭での備え (2時間)	危機管理課 2016運営ボラ	首都直下地震における新宿の被害想定と区の防 災体制、各家庭での災害対策(わが家の災害対 応ワークショップ)を学ぶ。
M-1	15:00-16:30		第1回ミーティング		運営ボランティアメンバーの顔合わせ会
2	7/1(土) 10:00-12:00	新宿スポーツ センター 大会議室	災害ボランティア 入門講座 (2時間)	PBV	災害ボランティアの心構えや活動内容を学ぶ。 カードを使ったシュミレーションゲームもある。 * 修了書発行
M-2	12:00-13:00		第2回ミーティング		懇親会 (昼食時間に実施)
3	13:00-16:00		救命講習 (3時間)	新宿消防署	心肺蘇生やAED、異物除去、止血法などを学 ぶ。 * 認定証発行
4	7/23(日) 10:00-12:00	新宿区立障 害者 福祉センター + 屋外	サービス介助 基礎検定 (2時間)	日本ケアフィット 共有機構	高齢者、障がい者とのコミュニケーションの基礎。 車いす操作や視覚障がい体験など。 * 認定証発行
M-3	12:00-13:30		第3回ミーティング		8/6プレイベントに向けた事前打ち合わせ (昼食時間に実施)
5	13:30-17:00		防災・多文化 町歩き	調整中	戸塚・大久保地区の町歩き。防災・減災、障がい 者施設や町の特徴である多文化要素を発見す る。
6	8/6(日)	新宿スポーツ センター	プレイベント ボランティア体験	要配慮者 ワーキンググループ	障がい者等の災害時要配慮者とつくる地域の防 災・減災などをテーマにプレイベントを実施。準備 ~片付けまでの一連のイベント運営ノウハウを身 に付ける。
M-4	8/20(日)	大久保ス ポーツプラザ	拡大実行委員会 ボラリーダー研修		拡大実行委員会に参加、全体顔合わせ。当日ボ ランティアのチーム割り振り、活動内容の確認な ど。
7	9/3(日)	新宿スポーツ センター 戸山公園	ボラリーダー実践 プログラム受講		当日ボランティアのリーダーとして、チームをまと めるコミュニケーション等の実践研修。空き時間 は各種プログラムを通じて防災・減災知識も習得 する。 * 9/2 の前日準備・設営の手伝いもあり。
8	9/24(日)	調整中	フィードバック		事前研修、SBF2017の振り返りと、今後の地域防 災・減災への取り組みのヒントを話し合う。
9	10~12月	調整中	避難所防災訓練 or 避難所運営ゲーム	調整中	複数日程に分かれ、区内の避難所設置訓練への 参加・見学等。調整が難しい、もしくは追加でHUG (避難所運営ゲーム)を通じて運営シュミレーシ ョン体験。
10	12月頃	調整中	アクションプラン	PBV	全10回の研修・実践体験を振り返り、個人のアク ションプランの作成。新宿の防災・減災の取り組 みへの提案出しなど(後日、報告書等で成果物を 作成)



# 運営ボランティア 大募集!

**2017.9.3(日)  
開催決定!**

積極的に地域の防災・減災に取り組みたい皆様のご参加をお待ちしています。

興味のある方は、まずは説明会へ!

## 運営ボランティア ( ボランティアリーダー ) 説明会

- 【第 1 回】 5 月 14 日 ( 日 ) ①10:00 ~ 11:30 ②13:00 ~ 14:30
- 【第 2 回】 5 月 21 日 ( 日 ) ①10:00 ~ 11:30 ②13:00 ~ 14:30
- 【第 3 回】 6 月 4 日 ( 日 ) ①10:00 ~ 11:30 ②13:00 ~ 14:30

【会場】 ピースポートセンターとうきょう ( 東京都新宿区高田馬場 3-13-1-B1 )

活動期間 / 活動内容	研修で学べる知識・スキル
<p>【活動期間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 2017 年 6 月 ~ 12 月 ( 土日を中心に月 1,2 回程度 )</li> </ul> <p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 防災・減災に関する研修、ミーティングへの参加</li> <li>▪ フェスタの準備、当日の手伝い</li> <li>▪ フェスタ後の振り返り会等への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 新宿区の防災体制</li> <li>▪ 家庭での災害への備え</li> <li>▪ 避難所運営の知識</li> <li>▪ 応急手当の仕方</li> <li>▪ 災害ボランティア基礎知識</li> <li>▪ 高齢者や障がい者への介助方法</li> <li>▪ イベント運営のノウハウ など</li> </ul> <p style="text-align: right;">*各研修の参加費は無料です。</p>

詳しい募集要項  
お申込みは...

**しんじゅく防災フェスタ 2017**



語学ボランティアも募集中!

お問い合わせ

「しんじゅく防災フェスタ 2017」実行委員会 (事務局: ピースポート災害ボランティアセンター)  
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-13-1-2F-A  
TEL: 03-3363-7967 FAX: 03-3362-6073 Email: shinjuku@bosai-festa.com  
HP: <http://bosai-festa.com/>

平成29年度 新宿区協働事業評価報告書（実施2・3年目）

平成29年9月発行

印刷物作成番号  
2017-12-2601

編集・発行 新宿区地域振興部地域コミュニティ課管理係  
東京都新宿区歌舞伎町一丁目4番1号  
電話 03-5273-3872

この冊子は、森林資源の保護とリサイクルの促進のため、  
古紙を利用した再生紙を使用しています。